

卷末資料

資料1：平成27年度・理科（小学校）項目分析

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT推定値 (2PLモデル)	
				自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
1(1)	振り子が1往復する時間を変える要因を調べるため適切に条件を変えた振り子を選ぶ		○	○				○			77.8	0.2	1.38	-1.19
1(2)	振り子時計の進み方を調整する内容を選ぶ		○	○				○			61.4	0.7	1.26	-0.48
1(3)	振り子時計の軸に用いる適切な金属を選び、選んだわけを書く		○	○					○		63.0	1.1	1.54	-0.49
1(4)	電磁石と磁石が退け合うようにするための極の組み合わせを選ぶ		○	○				○			53.3	1.3	0.89	-0.16
1(5)ア	電磁石の働きを利用した振り子が左右に等しく振れる導線の巻き方や乾電池のつなぎ方について、当てはまるものを選ぶ		○	○				○			72.8	0.9	1.20	-1.05
1(5)イ			○	○				○			66.3	1.0	1.59	-0.61
2(1)	メダカのめすとおすを見分けるための観察する部分を選ぶ	○					○	○			78.1	0.3	0.65	-2.10
2(2)よし子	生物の成長に必要な養分のとり方について、仲間分けした観点を選ぶ		○	○				○			76.4	0.6	1.35	-1.16
2(2)ひろし			○	○				○			69.1	0.8	1.07	-0.91
2(3)	示された器具(顕微鏡)の名称を書く	○				○			○		61.8	16.1	0.87	-0.57
2(4)	顕微鏡の適切な操作方法を選ぶ	○				○		○			38.1	1.0	0.52	0.99
2(5)	インゲンマメとヒマワリの成長の様子や日光の当たり方から、適した栽培場所を選び、選んだわけを書く		○	○					○		44.4	2.8	1.12	0.24
3(1)	水蒸気の状態の説明として当てはまるものを選ぶ	○				○		○			82.0	0.5	1.21	-1.60
3(2)	水の温まり方の予想を基に、温度計が示す温度が高くなる順番を選ぶ		○	○				○			54.2	0.7	0.98	-0.18
3(3)	水の温まり方について、実験結果から考え直した内容を選ぶ		○	○				○			51.9	1.1	0.91	-0.07

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
3(4)	示された器具(メスシリンダー)の名称を書く	○				○			○		70.8	10.7	0.95	-1.13
3(5)	メスシリンダーで一定量の水をはかり取る適切な扱い方を選ぶ	○				○			○		51.8	2.9	0.65	-0.12
3(6)	水の温度と砂糖が水に溶ける量との関係のグラフから、水の温度が下がったときに出てくる砂糖の量を選び、選んだわけを書く		○		○				○		29.2	5.7	2.18	0.72
4(1)	方位についての情報から、観察している方位を選ぶ		○		○				○		41.1	2.0	0.60	0.64
4(2)	夕方にみられる月の形と場所を選ぶ	○							○		56.2	2.0	0.96	-0.27
4(3)	星座の動きを捉えるために必要な記載事項を選ぶ	○				○			○		55.3	2.2	0.67	-0.35
4(4)	観察した星座や雲の動きを選ぶ		○		○				○		65.1	3.0	1.21	-0.67
4(5)	水が水蒸気になる現象について、その名称を書く	○							○		58.7	15.1	1.35	-0.33
4(6)	地面に水をまいたときの地面の様子と温度変化について、実験結果から言えることを選ぶ		○		○				○		84.3	4.1	1.49	-1.52

資料 2 : 平成 27 年度・理科 (中学校) 項目分析

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
1(1) 化学式	塩化ナトリウムの化学式を選ぶ	○					○	○			79.9	0.3	1.06	-1.60
1(1) 濃度	濃度 5% の塩化ナトリウム水溶液 100 g をつくるために必要な塩化ナトリウムと水の質量を求める	○				○			○		46.0	17.2	1.90	0.12
1(2)	同じ量の水に同じ量の炭酸水素ナトリウムと硫酸ナトリウムをそれぞれ加えたとき、どちらが炭酸水素ナトリウムであるかを選ぶ		○		○			○			33.4	0.3	1.14	0.74
1(3)	水上置換法では二酸化炭素の体積を正確に量れない理由を説明する		○		○				○		53.7	18.4	1.89	-0.13
1(4)	炭酸水素ナトリウムを加熱したときの質量の変化のグラフから、温度と化学変化の記述として適切なものを選ぶ		○		○			○			74.0	0.4	1.05	-1.21
1(5)	ベーキングパウダーの原材料で、気体の発生に関係しているのが、炭酸水素ナトリウムであることを特定するための対照実験を選ぶ		○		○			○			52.5	0.8	1.46	-0.10
1(6)	他者の考えを検討して改善し、炭酸水素ナトリウムとクエン酸の混合物を加熱したときの化学変化の説明として最も適切なものを選ぶ		○		○			○			58.2	1.2	0.87	-0.45
2(1)	天気図から風力を読み取る	○					○		○		77.9	8.8	1.48	-1.20
2(2)	天気図から風向を読み取り、その風向を示している風向計を選ぶ	○				○			○		48.6	0.5	0.22	0.22
2(3)	湿った空気が斜面に沿って上昇してできる雲について、その成因を説明した他者の考えを検討して、誤っているところを改善する		○		○				○		14.9	6.6	1.96	1.40

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然現象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
2(4)	上空を飛行中の飛行機内での菓子袋の膨らみを検証する実験について、空気を抜く操作に対応する飛行機の状況を推論する		○		○				○		62.7	0.5	0.97	-0.63
3(1)	13時から16時の四つの気象観測の記録から、最も高い湿度を選ぶ		○		○				○		36.7	0.6	0.95	0.68
3(2)	上空と地上の気温差による降水量の違いを調べる装置として適切なものを選ぶ		○		○				○		39.6	0.8	0.88	0.56
4(1)	実験の結果から、凸レンズによる実像ができるときの、像の位置や大きさについて適切な説明を選ぶ		○		○				○		44.5	0.6	1.14	0.20
4(2)	ヒトの「目のレンズと網膜の距離はほぼ変わらない」という条件に合う方法を選ぶ		○		○				○		50.7	1.1	0.74	-0.06
5(1)	抵抗に加わる電圧と流れる電流から、抵抗の大きさを計算して求める	○						○		○	59.9	15.3	1.65	-0.37
5(2)	電磁石を動かさず、スイッチを入れたり切ったりすると、検流計の針が振れる理由を、「磁界」という言葉を使って説明する		○		○					○	57.1	30.3	1.18	-0.34
6(1)	音の波形を比較し、音の高さが高くなった根拠として、正しいものを選ぶ		○		○				○		40.2	0.8	0.74	0.60
6(2)	音の高さは、空気の部分の長さに関係しているという仮説が正しい場合に得られる結果を予想して選ぶ		○		○				○		30.4	1.0	1.25	0.82
7(1)	消化酵素によって、デンプンが最終的に分解された物質の名称を選ぶ	○						○	○		72.6	0.9	1.15	-1.07
7(2)	キウイフルーツがゼラチンや寒天を分解する働きを説明した記述として適切なものを選ぶ		○		○				○		76.8	1.1	1.83	-1.03

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
7(3)	キウイフルーツの上に置いたゼリーの崩れ方に違いが見られたという新たな疑問から、適切な課題を記述する		○		○					○	58.0	27.2	2.26	-0.28
8(1)	背骨のある動物の名称を答える	○					○		○		64.0	10.2	1.37	-0.58
8(2)	えらぶたの開閉回数の平均値を求める理由として適切なものを選ぶ		○		○			○			56.4	1.3	1.53	-0.29
8(3)	課題に対して適切な(課題に正対した)考察になるよう修正する		○		○					○	48.1	25.0	2.01	0.04

資料3：平成27年度・国語（小学校）項目分析

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT推定値(2PLモデル)	
				国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式			記述式	識別力
1-1	漢字を読む (友人を家に招く)	○						○	○		97.5	0.7	2.25	-2.53
1-2	漢字を読む (自分の信念をつらぬく)	○						○	○		96.0	0.9	1.73	-2.53
1-3	漢字を読む (全員がすぐに承知した)	○						○	○		92.6	2.5	1.92	-1.99
1-1	漢字を書く (シャワーをあびる)	○						○	○		58.6	17.1	0.92	-0.46
1-2	漢字を書く (鳥のすを観察する)	○						○	○		76.7	5.7	1.09	-1.34
1-3	漢字を書く (びょういんに行く)	○						○	○		75.1	4.6	1.16	-1.26
2-1	文の主語として適切なものを選択する	○						○	○		53.4	0.6	0.67	-0.19
2-2	文の型として適切なものを選択する	○						○	○		71.9	0.5	0.96	-1.16
3	聞き方の説明として適切なものを選択する	○				○			○		53.2	0.5	1.65	-0.13
4	説明の文章の書き方の工夫として適切なものを選択する	○					○		○		86.1	0.3	0.91	-2.29
5-1	コラムの中で筆者の読書体験が書いてあるまともなものを選択する	○						○	○		59.7	1.6	1.21	-0.41
5-2	コラムの中で筆者が引用している言葉を書き抜く	○							○		20.0	7.6	1.49	1.31
6	登場人物の関係についての説明として適切なものを選択する	○						○	○		67.7	2.6	1.68	-0.63
7	応募のきまりを守っていないものを選択する	○						○	○		74.1	4.3	1.61	-0.95
1-1	新聞の割り付けとして適切なものを選択する		○					○	○		74.7	0.5	1.38	-1.01
1-2	見出しの表現の工夫についての説明として適切なものを選択する		○					○	○		71.0	0.6	1.50	-0.81

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点					問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PLモデル)	
				国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
1三	【中田とよさんへのインタビューの様子】の内容をまとめて書く	○	○	○					○	34.9	4.0	1.39	0.63		
2一 ア	[ア]に入る言葉の意味として適切な内容を書き抜く	○			○				○	75.7	3.6	1.67	-0.98		
2一 イ	[イ]に入る言葉として適切な内容を書き抜く	○			○				○	86.1	5.5	2.60	-1.29		
2二	【文章】の要旨をまとめて書く	○	○	○	○				○	78.6	7.0	2.04	-1.03		
2三	楽器の分担の決め方について、【楽器の分担図】を基にして書く	○	○	○	○				○	41.8	8.7	1.67	0.28		
3一	〈絵3〉の場面が始まるまともりとして適切なものを選択する	○			○				○	60.6	9.6	1.20	-0.46		
3二	声に出して読むときの工夫とその理由を書く	○	○	○	○				○	66.8	15.0	1.47	-0.69		

資料4：平成27年度・国語（中学校）項目分析

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT推定値(2PLモデル)		
				国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式			記述式	識別力	困難度
1一	スピーチの途中で聞き手の反応を見て、とった対応として適切なものを選択する	○			○				○			93.2	0.1	1.83	-2.11
1二	「成否」という言葉を、聞いて分かりやすい表現に直す	○			○					○		65.6	11.7	1.63	-0.59
2一	意見文に対して出された指摘の理由として適切なものを選択する	○				○			○			80.2	0.2	1.21	-1.50
2二	意見文を直した意図として適切なものを選択する	○				○			○			84.0	0.2	2.05	-1.33
3一	用いられている表現の工夫として適切なものを選択する	○						○	○			58.9	0.4	0.99	-0.45
3二	一人も返事をしたものがなかった理由として適切なものを選択する	○							○			89.0	0.2	1.93	-1.70
3三	嘉助の言動から読み取れる様子として適切なものを選択する	○							○			90.1	0.3	1.87	-1.78
4一	棒グラフの 部の変化の内容を適切に書く	○								○		68.1	4.1	1.35	-0.77
5一	「なぜ、排水管はS字形になっているのか。」という問いに対する答えとして適切なものを選択する	○							○			93.8	0.2	2.22	-2.00
6一	「あす」と「あした」という言葉の意味の変化を整理した表に当てはまる言葉として適切なものを選択する	○							○			71.8	0.3	1.07	-1.04
6二	文章について説明したものとして適切なものを選択する	○							○			87.4	0.4	2.09	-1.53
7一	二つの回答の構成の違いを説明したものとして適切なものを選択する	○							○			71.2	0.6	1.24	-0.98
7二	要望を適切に捉え、回答の冒頭に一文を加える	○								○		67.0	8.3	1.63	-0.62
8一	インタビューをする際の質問の意図として適切なものを選択する	○							○			85.0	0.5	1.80	-1.43

(つづき)

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点					問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PLモデル)	
				国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
8二	意図に合った質問として適切なものを選択する	○		○					○			76.5	0.6	1.43	-1.11
9一 1	漢字を書く(ビョウソク五メートルの風が吹く)	○						○		○		88.7	2.2	1.23	-2.08
9一 2	漢字を書く(地図のシュクシヤクを調べる)	○						○		○		72.5	9.8	1.64	-0.84
9一 3	漢字を書く(アマったお金を貯金する)	○						○		○		71.5	15.5	1.09	-1.03
9二 1	漢字を読む(詳細に述べる)	○						○		○		78.7	4.9	1.54	-1.16
9二 2	漢字を読む(シャツの袖をまくる)	○						○		○		94.2	1.1	1.28	-2.68
9二 3	漢字を読む(学校のことが新聞に載る)	○						○		○		97.3	1.2	2.22	-2.49
9三 ア	適切な語句を選択する(将来は、気象予報士になりたい)	○						○	○			97.7	0.5	2.67	-2.37
9三 イ	適切な語句を選択する(彼がこの討論の口火を切った)	○						○	○			56.0	0.9	0.55	-0.52
9三 ウ	適切な敬語を選択する(私が先生のお宅に参ります)	○						○	○			84.3	0.7	0.88	-2.19
9三 エ	適切な語句を選択する(彼女は、学級の縁の下の力持ちと言える存在だ)	○						○	○			71.2	0.8	1.15	-1.01
9三 オ	適切な語句を選択する(たなびく雲の間から、春の光がもれている)	○						○	○			49.5	0.7	0.64	0.03
9三 カ	適切な語句を選択する(新聞を読む習慣を身に付ける)	○						○	○			87.1	0.9	1.5	-1.72
9四 ①	「青い」と「青さ」の品詞として適切なものを選択する	○						○	○			63.1	0.9	1.14	-0.61
9四 ②		○						○	○			34.7	1.0	1.06	0.75
9五	運筆の際の説明に対応する部分として適切なものを選択する	○						○	○			86.1	0.8	1.30	-1.84
9六	手紙の後付けの直し方とその理由として適切なものを選択する	○						○	○			58.5	1.1	0.68	-0.53

(つづき)

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点					問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PLモデル)	
				話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	識別力			困難度	
9 七 1	漫画の言葉に対応する部分として適切なものを古典の文章の中から選択する	○					○	○				75.7	1.4	1.46	-1.07
9 七 2	古典の作品名を漢字で書く	○					○	○				67.2	9.7	1.28	-0.71
1 一	ノートのその他の情報を役立てられる場合として適切なものを選択する		○	○				○				73.6	0.2	1.15	-1.07
1 二	フリップを作成する際に取り入れたポイントとして適切なものを選択する		○	○				○				87.5	0.4	1.47	-1.76
1 三	演奏するタイミングを選択し、その理由をノートの内容と結び付けて書く		○	○	○				○			56.6	2.7	0.89	-0.32
2 一	ウェブページの文章の内容について述べた文の空欄に当てはまる言葉として適切なものを選択する		○					○				83.0	0.2	1.42	-1.49
2 二	雑誌の記事に書かれていることとして適切なものを選択する		○					○				68.4	0.3	1.05	-0.91
2 三	資料を参考にして 2020 年の日本の社会を予想し、その社会にどのように関わっていきたいか、自分の考えを書く		○	○	○	○			○			23.3	3.6	1.02	1.43
3 一	「お泣きなさるな」という翻訳の効果として適切なものを選択する		○					○				88.8	0.5	1.96	-1.63
3 二	「あたりは……良かった。」の説明として適切なものを選択する		○					○				83.0	0.7	1.68	-1.36
3 三	文章の最後の一文があった方がよいかどうかについて、話の展開を取り上げて自分の考えを書く		○	○	○	○			○			31.7	10.9	0.88	1.00

資料5：平成27年度・算数（小学校）項目分析

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
1(1)	8.9 - 0.78の差の概算の結果として、ふさわしい数値を選ぶ	○				○		○			71.3	0.6	1.51	-0.83
1(2)	5.21 + 0.7は0.01が何個集まった数かを表すための式として、ふさわしい数値の組み合わせを書く	○				○			○		74.5	1.0	1.59	-0.99
1(3)	小数の加法の結果を、減法を用いて確かめるとき、当てはまる数値の組み合わせを書く	○				○			○		82.1	2.0	1.52	-1.40
2(1)	28 + 72を計算する	○				○			○		98.2	0.2	1.13	-3.98
2(2)	6.79 - 0.8を計算する	○				○			○		69.7	0.7	1.37	-0.80
2(3)	5/9 - 1/4を計算する	○				○			○		81.5	1.7	1.01	-1.75
2(4)	5/6 ÷ 7を計算する	○				○			○		84.3	4.1	1.21	-1.76
3	午後3時10分までに図書館に着くために、所要時間の5分と20分を基に、家を出発する時刻を求める	○				○			○		75.0	1.0	1.22	-1.15
4(1)	90°, 180°, 270°, 360°を基準として角の大きさを見当付けたものから、正しいものを選ぶ	○				○			○		81.4	0.3	1.45	-1.43
4(2)	分度器の目盛りを読み、180°より大きい角の大きさを求める	○				○			○		58.2	0.5	1.27	-0.35
5(1)	円の中心と円周上の二点を頂点とする三角形が二等辺三角形になる理由として、最もふさわしい円の特徴を選ぶ	○				○			○		50.9	1.6	1.03	-0.02
5(2)	円の中心と円周上の二点を頂点とする三角形の、角の大きさを求める	○				○			○		64.7	2.3	2.06	-0.51
6(1)	作成途中の直方体の展開図について、残りの一つの面の長方形の縦と横の辺の長さを書く	○				○			○		75.6	2.1	1.38	-1.09

(つづき)

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
6(2)	作成途中の直方体の展開図について、残りの一つの面を付けてかく辺を選ぶ	○				○		○			67.8	3.3	1.09	-0.85
7	ハンカチを5日間持ってきた人数が、学年全体の人数の半分より少ない学年は、4年生だけであることを示しているグラフを選ぶ	○						○	○		81.9	2.3	1.00	-1.77
8	○を並べた図を基に式を読み、数に対応する○を黒く塗る	○						○	○		88.2	4.6	1.90	-1.61
1(1)	平行四辺形を構成することができる、四つの辺の組み合わせを選ぶ		○					○	○		95.3	0.1	1.76	-2.40
1(2)	作図に用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ		○					○	○		54.7	1.0	0.66	-0.34
1(3)	二組の道のりが、それぞれ等しくなることを書く		○		○					○	27.8	14.2	1.10	1.04
2(1)	トマトを7個買うとき、最も安くなる買い方を選び、そのときの代金を書く		○			○			○		64.9	0.3	1.01	-0.77
2(2)	20%増量した商品の内容量が480mLであるとき、増量前の内容量を求める式と答えを書く		○		○				○		13.4	4.5	1.83	1.53
2(3)	示された割引後の値段の求め方の中から誤りを見だし、正しい求め方と答えを書く		○		○					○	51.3	12.7	1.72	-0.04
3(1)	周の長さが24mの正三角形を巻き尺でつくるために、それぞれこの目盛りのところを持ってよいかを書く		○		○				○		32.8	6.6	1.17	0.78
3(2)	合同な二つの三角形を巻き尺でつくったときに、∠の角が30°になるわけを書く		○		○					○	49.4	18.8	1.53	-0.01
4(1)	四つの数を四捨五入して、千の位までのおよその数に表し、それらの数の和を求める式と答えを書く		○			○			○		52.8	2.4	1.40	-0.11

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
4(2)	切り上げて計算した結果が10000であることから分かることを選ぶ		○		○			○			62.2	3.9	1.44	-0.46
4(3)	目標に達するには、12月に3000個のキャップを集めればよいわけを書く		○		○					○	22.5	15.2	1.36	1.23
5(1)	示された図において、分割された二つの図形の面積が等しくなるわけを書く		○		○					○	12.6	20.8	1.24	1.96
5(2)	示された図形の色がついた部分の面積を求める		○		○			○			48.1	17.2	1.84	0.06

資料6：平成27年度・数学（中学校）項目分析

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				数学への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
1(1)	12:9 と等しい比を選ぶ	○				○		○			93.7	0.1	1.41	-2.37
1(2)	$12 - 2 \times (-6)$ を計算する	○				○			○		84.1	1.1	1.67	-1.40
1(3)	a が正の数のとき、 $a \times (-2)$ の計算の結果について、正しい記述を選ぶ	○						○	○		76.2	0.3	0.90	-1.45
1(4)	ある日の最低気温を基準にして、その前日の最低気温との差から、前日の最低気温を求める	○						○	○		75.8	1.3	1.13	-1.22
2(1)	$5x - x$ を計算する	○						○	○		85.7	1.5	1.33	-1.70
2(2)	赤いテープの長さが a cm で、白いテープの長さの $\frac{3}{5}$ 倍のとき、白いテープの長さを a を用いた式で表す	○						○	○		23.6	8.7	1.68	1.04
2(3)	等式 $2x - y = 5$ を y について解く	○						○	○		65.0	6.6	2.07	-0.46
2(4)	連続する3つの整数のうち最も小さい整数を n とするとき、それらの和が中央の整数の3倍になることを、n を用いた式で表す	○						○	○		57.8	7.7	1.33	-0.30
3(1)	一元一次方程式 $7x = 5x + 4$ を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	○						○	○		79.8	0.5	1.82	-1.10
3(2)	一元一次方程式 $1.2x - 6 = 0.5x + 1$ を解く	○						○	○		74.4	6.9	1.97	-0.84
3(3)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を表した式を選ぶ	○						○	○		46.1	0.9	1.39	0.17
3(4)	連立二元一次方程式 を解く	○						○	○		57.9	10.1	2.29	-0.21
4(1)	垂線の作図で利用されている図形の性質を選ぶ	○						○	○		59.6	1.0	0.81	-0.52
4(2)	$\triangle ABC$ を、矢印の方向に 4 cm 平行移動した図形をかく	○						○	○		55.2	2.1	1.24	-0.22
5(1)	直方体において、与えられた辺に垂直な面を書く	○						○	○		47.9	1.9	0.86	0.17

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点			問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)		
				数学への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式			記述式	識別力	困難度
5(2)	直角三角形の斜辺を軸として回転させてできる立体を選ぶ	○				○			○		83.8	0.3	1.80	-1.35
5(3)	与えられた投影図から立体を読み取り、その立体を選ぶ	○					○		○		84.1	0.4	1.67	-1.40
5(4)	与えられた式で体積が求められる立体を全て選ぶ	○					○		○		57.3	1.4	1.75	-0.21
6(1)	同位角の位置にある角について正しい記述を選ぶ	○						○	○		80.4	0.4	1.37	-1.34
6(2)	四角形を五角形に変えたときの、内角の和の変化について正しい記述を選ぶ	○						○	○		70.4	0.9	1.44	-0.80
7(1)	ひし形 ABCD において、 $AC \perp BD$ が表す性質を選ぶ	○					○		○		76.6	0.5	1.91	-0.95
7(2)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	○						○	○		76.5	6.6	2.05	-0.91
7(3)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	○						○	○		48.5	0.9	1.18	0.07
8	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ	○						○	○		26.4	1.2	0.38	2.78
9	y が x の関数でない事象を選ぶ	○						○	○		81.7	0.9	1.49	-1.37
10(1)	反比例のグラフを選ぶ	○						○	○		62.4	1.2	1.11	-0.60
10(2)	比例 $y=2x$ のグラフ上の点 A の x 座標が 3 のときの y 座標を求める	○					○		○		65.8	9.6	2.27	-0.51
10(3)	比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求める	○					○		○		50.3	16.8	2.22	0.02
11	一次関数の表から、 x と y の関係を表した式を選ぶ	○					○		○		65.5	1.4	1.56	-0.56
12(1)	時間と道のりの関係を表すグラフから、速さが最も速い区間を選ぶ	○						○	○		50.6	1.3	1.48	-0.02

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				数学への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
1 2 (2)	時間と道のりの関係を表すグラフを基に、出発してから15分後にいる地点までの家からの道のりを求める	○			○				○		84.1	8.3	2.13	-1.26
1 3	二元一次方程式 $x+y=3$ の解を座標とする点の集合として正しいものを選ぶ	○					○	○			38.6	2.2	0.62	0.85
1 4 (1)	反復横とびの記録の中央値を求める	○			○				○		46.3	9.5	0.91	0.26
1 4 (2)	度数分布表について、ある階級の度数を求める	○			○				○		76.4	9.2	1.28	-1.18
1 5 (1)	セットメニューの選び方の総数を求める	○			○				○		75.4	5.0	1.58	-0.96
1 5 (2)	さいころを投げるときの確率について正しい記述を選ぶ	○					○	○			55.8	2.1	1.54	-0.21
1(1)	投射距離と投射画面の高さの関係を式で表す		○		○				○		30.6	20.6	2.33	0.65
1(2)	投射画面がスクリーンに収まり、できるだけ大きく映し出すことができる投射距離を選ぶ		○		○				○		35.5	0.9	0.28	2.25
1(3)	映像の明るさを2倍にするための投射画面の面積の変え方を選び、その理由を説明する		○		○				○		12.3	5.4	1.40	1.89
2(1)	連続する3つの整数が19, 20, 21のとき、それらの和が中央の整数の3倍になるかどうかを確かめる式を書く		○		○				○		79.3	5.8	2.03	-1.05
2(2)	連続する3つの整数の和が中央の整数の3倍になることの説明を完成する		○		○				○		44.2	23.3	2.41	0.21
2(3)	連続する5つの整数の和について成り立つ事柄を表現する		○		○				○		64.4	18.9	1.66	-0.52
3(1)	ポップアップカードを 90° に開いたとき、四角形EFGHが正方形になる場合のEFの長さを求める		○		○				○		43.4	8.5	1.19	0.32

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				数学への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
3(2)	四角形EFGHがいつでも平行四辺形になるように点Fの位置を決める方法を、平行四辺形になるための条件を用いて説明する		○		○					○	22.1	47.3	2.07	1.05
4(1)	証明で用いた三角形の合同を根拠として、証明したこと以外に新たにわかることを選ぶ		○		○				○		43.4	1.1	1.17	0.32
4(2)	正方形ABCDを平行四辺形ABCDに変えても、 $AE = CF$ となることの証明を完成する		○		○					○	50.5	18.2	2.21	0.03
5(1)	1回目の調査で、落とし物の合計のうち、文房具の占める割合を求める式を答える		○			○			○		40.2	26.2	2.32	0.32
5(2)	2回目の調査の方が落とし物の状況がよくなったとは言いきれないと主張することもできる理由を、グラフを基に説明する		○		○					○	24.0	29.1	1.19	1.25
5(3)	記名のある落とし物を1個1点、ない落とし物を1個2点として集計するとき、表彰する学級の決め方として正しい記述を選ぶ		○		○				○		67.8	1.4	1.26	-0.73
6(1)	中心角の大きさ x と半径の長さ y の間にある関係について、正しい記述を選ぶ		○		○				○		46.9	1.3	0.37	0.34
6(2)	底面になる円の半径の長さが 8 cm のとき、表や式から、側面になるおうぎ形の中心角の大きさを求める方法を説明する		○		○					○	31.9	16.7	2.22	0.61

資料 7 : 平成 27 年度児童質問紙（肯定的回答割合の 3 群比較）

	H27_児童質問紙_肯定的回答割合 (%)		
	高群	中間群	低群
H27_児童質問紙回答割合_001/朝食を毎日食べていますか	97.5	95.7	91.1
H27_児童質問紙回答割合_002/毎日, 同じくらいの時刻に寝ていますか	84.9	79.6	70.8
H27_児童質問紙回答割合_003/毎日, 同じくらいの時刻に起きていますか	94.1	91.1	85.5
H27_児童質問紙回答割合_004/ものごとを最後までやり遂げて, うれしかったことがありますか	96.9	94.5	90.8
H27_児童質問紙回答割合_005/難しいことでも, 失敗を恐れなくて挑戦していますか	82.5	76.7	71.5
H27_児童質問紙回答割合_006/自分には, よいところがあると思いますか	83.7	76.1	66.0
H27_児童質問紙回答割合_007/友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	60.1	51.5	46.5
H27_児童質問紙回答割合_008/友達と話し合うとき, 友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	94.9	92.9	88.9
H27_児童質問紙回答割合_009/将来の夢や目標を持っていますか	89.8	86.6	83.1
H27_児童質問紙回答割合_018/家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	83.6	79.2	71.2
H27_児童質問紙回答割合_019/家の人（兄弟姉妹を除く）は, 授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	97.6	96.9	94.5
H27_児童質問紙回答割合_020/家で, 自分で計画を立てて勉強をしていますか	74.6	63.2	49.8
H27_児童質問紙回答割合_021/家で, 学校の宿題をしていますか	98.4	96.8	93.8
H27_児童質問紙回答割合_022/家で, 学校の授業の予習をしていますか	51.5	43.4	35.2
H27_児童質問紙回答割合_023/家で, 学校の授業の復習をしていますか	66.0	56.0	42.5
H27_児童質問紙回答割合_024/学校に行くのは楽しいと思いますか	91.3	86.9	79.2
H27_児童質問紙回答割合_025/あなたの学級では, 学級会などの時間に友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていると思いますか	87.4	81.2	71.0
H27_児童質問紙回答割合_026/学級みんなで協力して何かをやり遂げ, うれしかったことがありますか	93.3	87.3	81.0
H27_児童質問紙回答割合_027/今住んでいる地域の行事に参加していますか	75.2	70.3	64.1
H27_児童質問紙回答割合_028/地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	73.4	63.9	53.5
H27_児童質問紙回答割合_029/地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	53.9	44.9	37.8
H27_児童質問紙回答割合_030/新聞を読んでいますか	35.9	24.0	16.3

(つづき)	H27_児童質問紙_肯定的回答割合 (%)		
	高群	中間群	低群
H27_児童質問紙回答割合_031/テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)	87.4	84.2	77.3
H27_児童質問紙回答割合_032/学校のきまりを守っていますか	94.4	91.5	83.5
H27_児童質問紙回答割合_033/人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか	96.5	93.9	89.6
H27_児童質問紙回答割合_034/いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.8	96.4	93.8
H27_児童質問紙回答割合_035/人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.8	93.9	89.6
H27_児童質問紙回答割合_036/「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか	90.1	86.2	78.8
H27_児童質問紙回答割合_037/「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	78.5	66.5	52.5
H27_児童質問紙回答割合_038/5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	93.4	87.1	78.9
H27_児童質問紙回答割合_039/5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	91.3	85.7	77.0
H27_児童質問紙回答割合_040/5年生までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	84.5	74.9	63.7
H27_児童質問紙回答割合_041/5年生までに受けた授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	92.8	86.8	78.6
H27_児童質問紙回答割合_042/5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	84.8	76.3	67.3
H27_児童質問紙回答割合_043/5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	91.7	87.5	80.5
H27_児童質問紙回答割合_044/400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか	54.5	61.3	66.9
H27_児童質問紙回答割合_045/学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか	50.3	56.0	61.6
H27_児童質問紙回答割合_046/学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	76.0	67.3	59.3
H27_児童質問紙回答割合_048/国語の勉強は好きですか	67.6	61.3	55.7
H27_児童質問紙回答割合_049/国語の勉強は大切だと思いますか	95.3	92.3	87.1
H27_児童質問紙回答割合_050/国語の授業の内容はよく分かりますか	89.1	82.3	73.3
H27_児童質問紙回答割合_051/読書は好きですか	79.5	73.0	66.5
H27_児童質問紙回答割合_052/国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	92.7	89.1	83.6

(つづき)	H27_児童質問紙_肯定的回答割合 (%)		
	高群	中間群	低群
H27_児童質問紙回答割合_053/国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	77.2	65.9	55.1
H27_児童質問紙回答割合_054/国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	72.3	61.9	53.7
H27_児童質問紙回答割合_055/国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	81.6	72.9	64.3
H27_児童質問紙回答割合_056/国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりとともに内容を理解しながら読んでいますか	85.4	77.3	67.6
H27_児童質問紙回答割合_058/算数の勉強は好きですか	75.0	66.9	60.3
H27_児童質問紙回答割合_059/算数の勉強は大切だと思いますか	96.6	93.3	89.1
H27_児童質問紙回答割合_060/算数の授業の内容はよく分かりますか	89.2	81.5	73.4
H27_児童質問紙回答割合_061/算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか	83.6	77.9	72.8
H27_児童質問紙回答割合_062/算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	86.1	79.9	72.6
H27_児童質問紙回答割合_063/算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	75.5	68.1	61.0
H27_児童質問紙回答割合_064/算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	93.9	90.8	86.4
H27_児童質問紙回答割合_065/算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	85.6	79.3	73.1
H27_児童質問紙回答割合_066/算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	88.1	80.9	71.6
H27_児童質問紙回答割合_067/算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	90.1	84.0	75.9
H27_児童質問紙回答割合_069/理科の勉強は好きですか	90.0	84.1	75.9
H27_児童質問紙回答割合_070/理科の勉強は大切だと思いますか	92.8	87.7	81.1
H27_児童質問紙回答割合_071/理科の授業の内容はよく分かりますか	94.6	88.4	79.4
H27_児童質問紙回答割合_072/自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか	92.0	87.7	81.7
H27_児童質問紙回答割合_073/理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	79.1	70.1	60.7
H27_児童質問紙回答割合_074/理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	82.2	75.5	67.7
H27_児童質問紙回答割合_075/将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	33.2	28.7	26.2
H27_児童質問紙回答割合_076/理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか	69.5	56.5	48.0
H27_児童質問紙回答割合_077/理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	94.6	90.8	83.8
H27_児童質問紙回答割合_078/観察や実験を行うことは好きですか	95.1	90.7	85.7

(つづき)	H27_児童質問紙_肯定的回答割合 (%)		
	高群	中間群	低群
H27_児童質問紙回答割合_079/理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	86.7	75.9	63.4
H27_児童質問紙回答割合_080/理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	90.3	81.0	69.7
H27_児童質問紙回答割合_081/理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	77.3	67.9	57.2

資料 8 : 平成 27 年度生徒質問紙 (肯定的回答割合の 3 群比較)

	H27_生徒質問紙_肯定的回答割合 (%)		
	高群	中間群	低群
H27_生徒質問紙回答割合_001/朝食を毎日食べていますか	95.6	93.6	89.4
H27_生徒質問紙回答割合_002/毎日, 同じくらいの時刻に寝ていますか	79.8	75.5	72.1
H27_生徒質問紙回答割合_003/毎日, 同じくらいの時刻に起きていますか	93.1	92.4	91.0
H27_生徒質問紙回答割合_004/ものごとを最後までやり遂げて, うれしかったことがありますか	95.3	94.3	91.7
H27_生徒質問紙回答割合_005/難しいことでも, 失敗を恐れなくて挑戦していますか	71.3	68.9	65.4
H27_生徒質問紙回答割合_006/自分には, よいところがあると思いますか	72.1	68.0	60.6
H27_生徒質問紙回答割合_007/友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	50.1	49.3	47.5
H27_生徒質問紙回答割合_008/友達と話し合うとき, 友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	94.1	93.2	90.5
H27_生徒質問紙回答割合_009/将来の夢や目標を持っていますか	75.7	72.2	71.1
H27_生徒質問紙回答割合_018/家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか	76.9	74.0	68.8
H27_生徒質問紙回答割合_019/家の人(兄弟姉妹を除く)は, 授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	88.8	85.2	83.9
H27_生徒質問紙回答割合_020/家で, 自分で計画を立てて勉強をしていますか	57.7	49.4	45.4
H27_生徒質問紙回答割合_021/家で, 学校の宿題をしていますか	94.4	90.0	84.1
H27_生徒質問紙回答割合_022/家で, 学校の授業の予習をしていますか	41.4	34.1	26.5
H27_生徒質問紙回答割合_023/家で, 学校の授業の復習をしていますか	66.5	53.9	48.8
H27_生徒質問紙回答割合_024/学校に行くのは楽しいと思いますか	82.8	82.0	77.4
H27_生徒質問紙回答割合_025/あなたの学級では, 学級会などの時間に友達同士で話し合って学級のきまりなどを決めていると思いますか	84.6	79.4	72.1
H27_生徒質問紙回答割合_026/学級みんなで協力して何かをやり遂げ, うれしかったことがありますか	88.9	86.2	80.3
H27_生徒質問紙回答割合_027/今住んでいる地域の行事に参加していますか	60.0	50.0	46.4
H27_生徒質問紙回答割合_028/地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	66.0	57.2	50.5
H27_生徒質問紙回答割合_029/地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	39.6	33.9	30.3
H27_生徒質問紙回答割合_030/新聞を読んでいますか	27.5	19.3	15.1
H27_生徒質問紙回答割合_031/テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)	87.3	84.7	76.4

(つづき)	H27_生徒質問紙_肯定的回答割合 (%)		
	高群	中間群	低群
H27_生徒質問紙回答割合_032/学校の規則を守っていますか	96.9	94.6	90.9
H27_生徒質問紙回答割合_033/人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか	95.8	95.0	93.1
H27_生徒質問紙回答割合_034/いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	94.6	94.0	93.3
H27_生徒質問紙回答割合_035/人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.0	93.9	92.6
H27_生徒質問紙回答割合_036/「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか	82.1	76.7	76.0
H27_生徒質問紙回答割合_037/「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	74.4	60.9	51.6
H27_生徒質問紙回答割合_038/1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	92.4	86.6	80.0
H27_生徒質問紙回答割合_039/1, 2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	86.1	79.5	71.8
H27_生徒質問紙回答割合_040/1, 2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	74.1	67.4	60.4
H27_生徒質問紙回答割合_041/1, 2年生のときに受けた授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	83.8	81.0	82.0
H27_生徒質問紙回答割合_042/1, 2年生のときに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	63.2	60.9	63.6
H27_生徒質問紙回答割合_043/1, 2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	77.0	74.9	78.8
H27_生徒質問紙回答割合_044/400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか	59.8	64.5	68.1
H27_生徒質問紙回答割合_045/学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか	60.6	64.6	68.7
H27_生徒質問紙回答割合_046/生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	70.5	63.9	57.9
H27_生徒質問紙回答割合_048/国語の勉強は好きですか	64.5	61.3	61.9
H27_生徒質問紙回答割合_049/国語の勉強は大切だと思いますか	92.4	90.6	89.4
H27_生徒質問紙回答割合_050/国語の授業の内容はよく分かりますか	81.7	75.1	72.2
H27_生徒質問紙回答割合_051/読書は好きですか	76.3	68.7	62.6
H27_生徒質問紙回答割合_052/国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	87.8	85.3	84.5
H27_生徒質問紙回答割合_053/国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	70.7	60.4	53.7
H27_生徒質問紙回答割合_054/国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	65.5	55.0	48.7

(つづき)	H27_生徒質問紙_肯定的回答割合 (%)		
	高群	中間群	低群
H27_生徒質問紙回答割合_055/国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	75.2	66.3	59.6
H27_生徒質問紙回答割合_056/国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりごとに内容を理解しながら読んでいますか	77.4	71.1	64.8
H27_生徒質問紙回答割合_058/数学の勉強は好きですか	60.6	56.0	53.8
H27_生徒質問紙回答割合_059/数学の勉強は大切だと思いますか	87.8	83.4	81.1
H27_生徒質問紙回答割合_060/数学の授業の内容はよく分かりますか	78.7	71.9	66.6
H27_生徒質問紙回答割合_061/数学ができるようになりたいと思いますか	93.4	91.8	89.3
H27_生徒質問紙回答割合_062/数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	76.4	69.9	64.5
H27_生徒質問紙回答割合_063/数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	44.4	41.3	41.3
H27_生徒質問紙回答割合_064/数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	78.5	73.6	73.6
H27_生徒質問紙回答割合_065/数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	70.9	67.4	63.2
H27_生徒質問紙回答割合_066/数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか	77.8	70.6	64.6
H27_生徒質問紙回答割合_067/数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	83.3	80.8	75.0
H27_生徒質問紙回答割合_069/理科の勉強は好きですか	73.1	62.8	54.7
H27_生徒質問紙回答割合_070/理科の勉強は大切だと思いますか	79.9	70.6	65.8
H27_生徒質問紙回答割合_071/理科の授業の内容はよく分かりますか	78.8	67.6	57.1
H27_生徒質問紙回答割合_072/自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか	85.5	77.1	68.7
H27_生徒質問紙回答割合_073/理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	58.8	47.8	41.3
H27_生徒質問紙回答割合_074/理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	67.2	55.9	51.1
H27_生徒質問紙回答割合_075/将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	27.8	22.6	21.8
H27_生徒質問紙回答割合_076/理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか	54.8	39.6	32.3
H27_生徒質問紙回答割合_078/観察や実験を行うことは好きですか	88.1	81.6	76.3
H27_生徒質問紙回答割合_079/理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	69.6	56.3	46.1
H27_生徒質問紙回答割合_080/理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか	83.1	68.1	53.8
H27_生徒質問紙回答割合_081/理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	67.9	55.9	46.4

資料9：平成27年度学校質問紙（小学校・3群比較）

		H27 学校質問紙_小学校					
		高群		中間群		低群	
		校数	割合	校数	割合	校数	割合
H27_学校質問紙回答_016／調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか	そのとおりだと思う	67	54.9%	3788	22.7%	14	6.8%
	どちらかといえば、そう思う	55	45.1%	11648	69.8%	127	61.4%
	どちらかといえば、そう思わない	0	0.0%	1223	7.3%	65	31.4%
	そう思わない	0	0.0%	24	0.1%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_017／調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	そのとおりだと思う	76	62.3%	5950	35.7%	30	14.5%
	どちらかといえば、そう思う	46	37.7%	9015	54.0%	111	53.6%
	どちらかといえば、そう思わない	0	0.0%	1620	9.7%	57	27.5%
	そう思わない	0	0.0%	99	0.6%	9	4.3%
H27_学校質問紙回答_018／調査対象学年の児童は、礼儀正しいと思いますか	そのとおりだと思う	63	51.6%	4209	25.2%	21	10.1%
	どちらかといえば、そう思う	58	47.5%	10406	62.4%	112	54.1%
	どちらかといえば、そう思わない	1	0.8%	2002	12.0%	65	31.4%
	そう思わない	0	0.0%	66	0.4%	9	4.3%
H27_学校質問紙回答_019／調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	そのとおりだと思う	30	24.6%	1511	9.1%	9	4.3%
	どちらかといえば、そう思う	82	67.2%	10406	62.4%	74	35.7%
	どちらかといえば、そう思わない	10	8.2%	4671	28.0%	112	54.1%
	そう思わない	0	0.0%	95	0.6%	12	5.8%
H27_学校質問紙回答_020／調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか	そのとおりだと思う	52	42.6%	3060	18.3%	14	6.8%
	どちらかといえば、そう思う	65	53.3%	10840	65.0%	98	47.3%
	どちらかといえば、そう思わない	4	3.3%	2703	16.2%	87	42.0%
	そう思わない	1	0.8%	80	0.5%	8	3.9%
H27_学校質問紙回答_021／調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	そのとおりだと思う	31	25.4%	1201	7.2%	5	2.4%
	どちらかといえば、そう思う	79	64.8%	9790	58.7%	72	34.8%
	どちらかといえば、そう思わない	12	9.8%	5564	33.4%	122	58.9%
	そう思わない	0	0.0%	127	0.8%	8	3.9%
H27_学校質問紙回答_022／調査対象学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合	在籍していない	25	20.7%	1228	7.5%	13	6.3%
	5%未満	28	23.1%	2745	16.7%	13	6.3%
	5%以上、10%未満	31	25.6%	3812	23.2%	14	6.8%
	10%以上、20%未満	27	22.3%	5017	30.5%	38	18.5%
	20%以上、30%未満	6	5.0%	2360	14.3%	33	16.1%
	30%以上、50%未満	4	3.3%	1134	6.9%	68	33.2%
	50%以上	0	0.0%	151	0.9%	26	12.7%
H27_学校質問紙回答_023／調査対象学年の児童のうち、日本語指導が必要な児童の人数	在籍していない	108	90.0%	14839	89.6%	172	83.9%
	1人	11	9.2%	1136	6.9%	17	8.3%
	2人	0	0.0%	288	1.7%	4	2.0%
	3人	1	0.8%	130	0.8%	1	0.5%
	4人	0	0.0%	49	0.3%	2	1.0%
	5人～7人	0	0.0%	74	0.4%	5	2.4%
	8人以上	0	0.0%	43	0.3%	4	2.0%

(つづき)	H27 学校質問紙_小学校						
	高群		中間群		低群		
	校数	割合	校数	割合	校数	割合	
H27_学校質問紙回答_024/調査対象学年の児童に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	基本的に毎日行った	28	23.0%	2968	17.8%	41	19.8%
	週に複数回、定期的に行った	61	50.0%	6964	41.8%	73	35.3%
	週に1回、定期的に行った	29	23.8%	5268	31.6%	71	34.3%
	月に数回程度、定期的に行った	0	0.0%	571	3.4%	9	4.3%
	不定期に行った	2	1.6%	694	4.2%	11	5.3%
	行っていない	2	1.6%	202	1.2%	2	1.0%
H27_学校質問紙回答_025/調査対象学年の児童に対して、前年度に、学校図書館を活用した授業を計画的に行いましたか	週に1回程度、またはそれ以上行った	17	14.0%	2910	17.5%	50	24.2%
	月に数回程度行った	41	33.9%	5192	31.2%	69	33.3%
	学期に数回程度行った	48	39.7%	5739	34.5%	46	22.2%
	年に数回程度行った	13	10.7%	2491	15.0%	38	18.4%
	行っていない	2	1.7%	323	1.9%	4	1.9%
H27_学校質問紙回答_026/調査対象学年の児童に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	週に4回以上行った	6	4.9%	466	2.8%	7	3.4%
	週に2～3回行った	21	17.2%	2419	14.5%	49	23.7%
	週に1回行った	17	13.9%	2124	12.8%	34	16.4%
	月に数回程度行った	21	17.2%	2773	16.7%	30	14.5%
	年に数回程度行った	16	13.1%	1799	10.8%	21	10.1%
行っていない	41	33.6%	7073	42.5%	66	31.9%	
H27_学校質問紙回答_027/調査対象学年の児童に対して、前年度に、土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	基本的に毎週行った	1	0.8%	45	0.3%	1	0.5%
	月に数回程度行った	2	1.6%	302	1.8%	4	1.9%
	学期に数回程度行った	5	4.1%	377	2.3%	6	2.9%
	年に数回程度行った	4	3.3%	411	2.5%	5	2.4%
	行っていない	110	90.2%	15451	93.2%	191	92.3%
H27_学校質問紙回答_028/調査対象学年の児童に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか(実施した日数の累計)	延べ13日以上	1	0.8%	278	1.7%	5	2.4%
	延べ9日から12日	8	6.6%	711	4.3%	14	6.8%
	延べ5日から8日	27	22.1%	3549	21.3%	57	27.5%
	1日から延べ4日	45	36.9%	5967	35.9%	66	31.9%
	行っていない	41	33.6%	6128	36.8%	65	31.4%
H27_学校質問紙回答_029/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか	よく行った	98	80.3%	11782	70.7%	108	52.2%
	どちらかといえば、行った	22	18.0%	4598	27.6%	89	43.0%
	あまり行っていない	2	1.6%	283	1.7%	9	4.3%
	全く行っていない	0	0.0%	5	0.0%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_030/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	よく行った	77	63.1%	7786	46.7%	62	30.0%
	どちらかといえば、行った	42	34.4%	7878	47.3%	112	54.1%
	あまり行っていない	3	2.5%	996	6.0%	33	15.9%
	全く行っていない	0	0.0%	9	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_031/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか	よく行った	48	39.3%	4370	26.2%	32	15.5%
	どちらかといえば、行った	67	54.9%	10933	65.6%	128	61.8%
	あまり行っていない	7	5.7%	1362	8.2%	47	22.7%
	全く行っていない	0	0.0%	4	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_032/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	よく行った	55	45.1%	4987	29.9%	45	21.7%
	どちらかといえば、行った	63	51.6%	10753	64.5%	130	62.8%
	あまり行っていない	4	3.3%	928	5.6%	32	15.5%
	全く行っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(つづき)	H27 学校質問紙_小学校						
	高群		中間群		低群		
	校数	割合	校数	割合	校数	割合	
H27_学校質問紙回答_033/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか	よく行った	70	57.4%	7445	44.7%	70	33.8%
	どちらかといえば、行った	50	41.0%	8785	52.7%	110	53.1%
	あまり行っていない	2	1.6%	437	2.6%	27	13.0%
	全く行っていない	0	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_034/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか	よく行った	88	72.1%	9628	57.8%	87	42.0%
	どちらかといえば、行った	26	21.3%	6103	36.6%	96	46.4%
	あまり行っていない	8	6.6%	921	5.5%	23	11.1%
	全く行っていない	0	0.0%	17	0.1%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_035/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	よく行った	71	58.2%	8060	48.4%	67	32.4%
	どちらかといえば、行った	48	39.3%	8040	48.2%	102	49.3%
	あまり行っていない	3	2.5%	568	3.4%	38	18.4%
	全く行っていない	0	0.0%	2	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_036/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしましたか	よく行った	34	28.1%	3895	23.4%	33	15.9%
	どちらかといえば、行った	74	61.2%	9609	57.7%	99	47.8%
	あまり行っていない	13	10.7%	3108	18.7%	72	34.8%
	全く行っていない	0	0.0%	30	0.2%	3	1.4%
H27_学校質問紙回答_037/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	よく行った	30	24.6%	2814	16.9%	19	9.2%
	どちらかといえば、行った	71	58.2%	9358	56.1%	98	47.3%
	あまり行っていない	21	17.2%	4435	26.6%	89	43.0%
	全く行っていない	0	0.0%	62	0.4%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_038/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか	よく行った	48	39.3%	4524	27.1%	37	17.9%
	どちらかといえば、行った	68	55.7%	10610	63.7%	131	63.3%
	あまり行っていない	6	4.9%	1531	9.2%	38	18.4%
	全く行っていない	0	0.0%	4	0.0%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_039/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	よく行った	46	37.7%	3776	22.7%	29	14.0%
	どちらかといえば、行った	65	53.3%	10567	63.4%	110	53.1%
	あまり行っていない	11	9.0%	2315	13.9%	68	32.9%
	全く行っていない	0	0.0%	10	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_040/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	よく行った	55	45.1%	4398	26.4%	35	16.9%
	どちらかといえば、行った	64	52.5%	10954	65.7%	122	58.9%
	あまり行っていない	3	2.5%	1311	7.9%	50	24.2%
	全く行っていない	0	0.0%	3	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_041/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	よく行った	31	25.4%	2680	16.1%	28	13.5%
	どちらかといえば、行った	71	58.2%	9135	54.8%	105	50.7%
	あまり行っていない	19	15.6%	4743	28.5%	72	34.8%
	全く行っていない	1	0.8%	107	0.6%	2	1.0%
H27_学校質問紙回答_042/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	よく行った	51	41.8%	5181	31.1%	57	27.5%
	どちらかといえば、行った	64	52.5%	9445	56.7%	116	56.0%
	あまり行っていない	7	5.7%	2027	12.2%	33	15.9%
	全く行っていない	0	0.0%	15	0.1%	1	0.5%

(つづき)	H27 学校質問紙_小学校						
	高群		中間群		低群		
	校数	割合	校数	割合	校数	割合	
H27_学校質問紙回答_043/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価しましたか	よく行った	60	49.2%	7500	45.0%	82	39.6%
	どちらかといえば、行った	61	50.0%	8609	51.7%	108	52.2%
	あまり行っていない	1	0.8%	558	3.3%	17	8.2%
	全く行っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_044/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底しましたか	よく行った	86	70.5%	9623	57.7%	92	44.4%
	どちらかといえば、行った	34	27.9%	6450	38.7%	90	43.5%
	あまり行っていない	2	1.6%	586	3.5%	23	11.1%
	全く行っていない	0	0.0%	8	0.0%	2	1.0%
H27_学校質問紙回答_045/調査対象学年の児童に対して、前年度に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか	よく行った	34	27.9%	3003	18.0%	22	10.6%
	どちらかといえば、行った	60	49.2%	9448	56.7%	103	49.8%
	あまり行っていない	28	23.0%	4127	24.8%	81	39.1%
	全く行っていない	0	0.0%	83	0.5%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_046/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術を活用して、子供同士が教え合い学び合う学習(協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか	よく行った	25	20.5%	2393	14.4%	25	12.1%
	どちらかといえば、行った	72	59.0%	8539	51.2%	91	44.0%
	あまり行っていない	25	20.5%	5433	32.6%	88	42.5%
	全く行っていない	0	0.0%	304	1.8%	3	1.4%
H27_学校質問紙回答_047/調査対象学年の児童に対して、前年度に、国語の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を行いましたか	週1回以上	10	8.2%	2113	12.7%	19	9.2%
	月1回以上	45	36.9%	4053	24.3%	46	22.2%
	学期に1回以上	51	41.8%	7319	43.9%	91	44.0%
	ほとんど、または、全く行っていない	16	13.1%	3178	19.1%	51	24.6%
H27_学校質問紙回答_048/調査対象学年の児童に対して、前年度に、算数の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を行いましたか	週1回以上	23	18.9%	3649	21.9%	34	16.4%
	月1回以上	41	33.6%	4038	24.2%	46	22.2%
	学期に1回以上	37	30.3%	5405	32.4%	72	34.8%
	ほとんど、または、全く行っていない	21	17.2%	3571	21.4%	55	26.6%
H27_学校質問紙回答_049/調査対象学年の児童に対して、前年度に、理科の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を行いましたか	週1回以上	32	26.2%	3229	19.4%	40	19.3%
	月1回以上	50	41.0%	7059	42.4%	72	34.8%
	学期に1回以上	35	28.7%	5338	32.0%	75	36.2%
	ほとんど、または、全く行っていない	5	4.1%	1035	6.2%	20	9.7%
H27_学校質問紙回答_050/平成26年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか	よく行った	78	63.9%	8089	48.5%	79	38.2%
	行った	44	36.1%	8395	50.4%	123	59.4%
	ほとんど行っていない	0	0.0%	185	1.1%	5	2.4%
H27_学校質問紙回答_051/平成26年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	よく行った	63	51.6%	6750	40.5%	62	30.0%
	行った	58	47.5%	9343	56.1%	135	65.2%
	ほとんど行っていない	1	0.8%	572	3.4%	10	4.8%

(つづき)		H27 学校質問紙_小学校					
		高群		中間群		低群	
		校数	割合	校数	割合	校数	割合
H27_学校質問紙回答_052/平成26年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	よく行った	46	37.7%	4944	29.7%	53	25.6%
	行った	60	49.2%	9894	59.4%	132	63.8%
	ほとんど行っていない	16	13.1%	1825	11.0%	22	10.6%
H27_学校質問紙回答_053/平成26年度全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか	よく行った	30	24.6%	3604	21.6%	37	17.9%
	行った	79	64.8%	11076	66.5%	144	69.6%
	ほとんど行っていない	13	10.7%	1981	11.9%	26	12.6%
H27_学校質問紙回答_054/全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	よく行っている	56	45.9%	5436	32.6%	51	24.6%
	どちらかといえば、行っている	60	49.2%	9942	59.7%	136	65.7%
	ほとんど行っていない	4	3.3%	712	4.3%	6	2.9%
	地方公共団体における独自の学力調査を実施していない	2	1.6%	560	3.4%	14	6.8%
H27_学校質問紙回答_055/調査対象学年の児童に対して、算数の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った	28	23.1%	3893	23.4%	47	22.7%
	年間の授業のうち、おおよそ1/2以上、3/4未満で行った	8	6.6%	1929	11.6%	31	15.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4以上、1/2未満で行った	10	8.3%	2115	12.7%	41	19.8%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4未満で行った	15	12.4%	2747	16.5%	37	17.9%
	行っていない	60	49.6%	5979	35.9%	51	24.6%
H27_学校質問紙回答_056/調査対象学年の児童に対して、算数の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った	22	18.0%	2557	15.3%	24	11.6%
	年間の授業のうち、おおよそ1/2以上、3/4未満で行った	8	6.6%	1664	10.0%	19	9.2%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4以上、1/2未満で行った	10	8.2%	2062	12.4%	43	20.8%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4未満で行った	17	13.9%	3122	18.7%	49	23.7%
	行っていない	65	53.3%	7259	43.6%	72	34.8%
H27_学校質問紙回答_057/調査対象学年の児童に対して、算数の授業において、前年度に、チームティーチングによる指導を行いましたか	年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った	25	20.5%	3996	24.0%	72	34.8%
	年間の授業のうち、おおよそ1/2以上、3/4未満で行った	9	7.4%	1985	11.9%	32	15.5%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4以上、1/2未満で行った	11	9.0%	2314	13.9%	41	19.8%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4未満で行った	23	18.9%	3489	20.9%	37	17.9%
	行っていない	54	44.3%	4878	29.3%	25	12.1%
H27_学校質問紙回答_058/調査対象学年の児童に対して、理科の授業において、前年度に、チームティーチングによる指導を行いましたか	年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った	19	15.6%	1240	7.4%	19	9.2%
	年間の授業のうち、おおよそ1/2以上、3/4未満で行った	6	4.9%	631	3.8%	12	5.8%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4以上、1/2未満で行った	11	9.0%	843	5.1%	16	7.7%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4未満で行った	16	13.1%	1930	11.6%	27	13.0%
	行っていない	70	57.4%	12012	72.1%	133	64.3%

(つづき)		H27 学校質問紙_小学校					
		高群		中間群		低群	
		校数	割合	校数	割合	校数	割合
H27_学校質問紙回答_059/調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	よく行った	25	20.5%	2506	15.0%	33	15.9%
	どちらかといえば、行った	63	51.6%	9664	58.0%	107	51.7%
	あまり行っていない	30	24.6%	4107	24.6%	63	30.4%
	全く行っていない	4	3.3%	389	2.3%	4	1.9%
H27_学校質問紙回答_060/調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	よく行った	18	14.8%	747	4.5%	7	3.4%
	どちらかといえば、行った	56	45.9%	6524	39.1%	52	25.1%
	あまり行っていない	46	37.7%	8703	52.2%	133	64.3%
	全く行っていない	2	1.6%	692	4.2%	15	7.2%
H27_学校質問紙回答_061/調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	よく行った	44	36.1%	3669	22.0%	26	12.6%
	どちらかといえば、行った	68	55.7%	11290	67.7%	129	62.3%
	あまり行っていない	10	8.2%	1683	10.1%	51	24.6%
	全く行っていない	0	0.0%	25	0.1%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_062/調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか	よく行った	58	47.5%	5305	31.8%	50	24.2%
	どちらかといえば、行った	59	48.4%	10023	60.1%	125	60.4%
	あまり行っていない	5	4.1%	1325	8.0%	32	15.5%
	全く行っていない	0	0.0%	13	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_063/調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	よく行った	38	31.1%	3432	20.6%	35	16.9%
	どちらかといえば、行った	73	59.8%	10696	64.2%	116	56.0%
	あまり行っていない	11	9.0%	2510	15.1%	55	26.6%
	全く行っていない	0	0.0%	29	0.2%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_064/調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか	よく行った	72	59.0%	8764	52.6%	98	47.3%
	どちらかといえば、行った	49	40.2%	7561	45.4%	106	51.2%
	あまり行っていない	1	0.8%	338	2.0%	3	1.4%
	全く行っていない	0	0.0%	3	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_065/調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	よく行った	61	50.0%	6602	39.6%	83	40.1%
	どちらかといえば、行った	52	42.6%	8750	52.5%	110	53.1%
	あまり行っていない	9	7.4%	1201	7.2%	11	5.3%
	全く行っていない	0	0.0%	116	0.7%	3	1.4%
H27_学校質問紙回答_066/調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	よく行った	37	30.3%	1943	11.7%	13	6.3%
	どちらかといえば、行った	63	51.6%	8373	50.2%	67	32.4%
	あまり行っていない	22	18.0%	6049	36.3%	118	57.0%
	全く行っていない	0	0.0%	303	1.8%	9	4.3%
H27_学校質問紙回答_067/調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	よく行った	16	13.1%	1563	9.4%	12	5.8%
	どちらかといえば、行った	87	71.3%	9867	59.2%	118	57.0%
	あまり行っていない	18	14.8%	5136	30.8%	77	37.2%
	全く行っていない	1	0.8%	102	0.6%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_068/調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか	よく行った	79	64.8%	9695	58.2%	120	58.0%
	どちらかといえば、行った	38	31.1%	6573	39.4%	83	40.1%
	あまり行っていない	5	4.1%	389	2.3%	4	1.9%
	全く行っていない	0	0.0%	10	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_069/調査対象学年の児童に対する算数の授業では、前年度までに、教科担任制を実施していましたか	実施していた	12	9.8%	1133	6.8%	19	9.2%
	実施していなかった	110	90.2%	15524	93.2%	188	90.8%

(つづき)		H27 学校質問紙_小学校					
		高群		中間群		低群	
		校数	割合	校数	割合	校数	割合
H27_学校質問紙回答_070/調査対象学年の児童に対する理科の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	よく行った	25	20.5%	1648	9.9%	10	4.8%
	どちらかといえば、行った	51	41.8%	7426	44.6%	72	34.8%
	あまり行っていない	41	33.6%	6410	38.5%	100	48.3%
	全く行っていない	5	4.1%	1183	7.1%	25	12.1%
H27_学校質問紙回答_071/調査対象学年の児童に対する理科の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	よく行った	23	18.9%	1017	6.1%	7	3.4%
	どちらかといえば、行った	58	47.5%	6730	40.4%	56	27.1%
	あまり行っていない	38	31.1%	7966	47.8%	124	59.9%
	全く行っていない	3	2.5%	956	5.7%	20	9.7%
H27_学校質問紙回答_072/調査対象学年の児童に対する理科の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	よく行った	32	26.2%	2758	16.5%	26	12.6%
	どちらかといえば、行った	77	63.1%	10559	63.3%	123	59.4%
	あまり行っていない	12	9.8%	3227	19.4%	57	27.5%
	全く行っていない	1	0.8%	125	0.7%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_073/調査対象学年の児童に対する理科の指導として、前年度までに、児童が科学的な体験や自然体験をする授業を行いましたか	よく行った	35	28.7%	3840	23.0%	35	16.9%
	どちらかといえば、行った	72	59.0%	10109	60.6%	116	56.0%
	あまり行っていない	15	12.3%	2640	15.8%	56	27.1%
	全く行っていない	0	0.0%	80	0.5%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_074/調査対象学年の児童に対する理科の指導として、前年度までに、自ら考えた仮説をもとに観察、実験の計画を立てさせる指導を行いましたか	よく行った	45	36.9%	3871	23.2%	24	11.6%
	どちらかといえば、行った	58	47.5%	9793	58.8%	101	48.8%
	あまり行っていない	19	15.6%	2922	17.5%	80	38.6%
	全く行っていない	0	0.0%	82	0.5%	2	1.0%
H27_学校質問紙回答_075/調査対象学年の児童に対する理科の指導として、前年度までに、観察や実験の結果を整理し考察する指導を行いましたか	よく行った	61	50.0%	5411	32.5%	38	18.4%
	どちらかといえば、行った	57	46.7%	10321	61.9%	134	64.7%
	あまり行っていない	4	3.3%	925	5.5%	35	16.9%
	全く行っていない	0	0.0%	12	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_076/調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、観察や実験におけるカードやノートへの記録・記述の方法に関する指導を行いましたか	よく行った	56	45.9%	5428	32.6%	46	22.2%
	どちらかといえば、行った	55	45.1%	10030	60.2%	129	62.3%
	あまり行っていない	11	9.0%	1197	7.2%	31	15.0%
	全く行っていない	0	0.0%	14	0.1%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_077/調査対象学年の児童に対する理科の授業やその準備において、前年度に、観察実験補助員が配置されていましたか	配置されていた	37	30.3%	2430	14.6%	20	9.7%
	配置されていない	85	69.7%	14237	85.4%	187	90.3%
H27_学校質問紙回答_078/調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度に理科室で児童が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	週1回以上	78	63.9%	9787	58.8%	94	45.4%
	月1回以上	40	32.8%	6431	38.6%	102	49.3%
	学期に1回以上	3	2.5%	421	2.5%	11	5.3%
	ほとんど、または、全く行っていない	1	0.8%	12	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_079/学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の児童に対する授業の中で、児童の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫など)を行いましたか	よく行った	42	34.4%	5483	32.9%	57	27.5%
	どちらかといえば、行った	68	55.7%	9534	57.3%	128	61.8%
	あまり行っていない	12	9.8%	1523	9.1%	22	10.6%
	全く行っていない	0	0.0%	113	0.7%	0	0.0%

(つづき)	H27 学校質問紙_小学校						
	高群		中間群		低群		
	校数	割合	校数	割合	校数	割合	
H27_学校質問紙回答_080/教科の指導内容や指導方法について近隣の中学校と連携(教師の合同研修, 教師の交流, 教育課程の接続など)を行っていますか	よく行っている	44	36.1%	3470	20.8%	46	22.2%
	どちらかといえば, 行っている	56	45.9%	7652	45.9%	92	44.4%
	あまり行っていない	19	15.6%	4714	28.3%	63	30.4%
	全く行っていない	3	2.5%	833	5.0%	6	2.9%
H27_学校質問紙回答_081/調査対象学年の児童に対して, 前年度までに, 地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	よく行った	36	29.5%	4326	26.0%	48	23.2%
	どちらかといえば, 行った	67	54.9%	8437	50.6%	90	43.5%
	あまり行っていない	14	11.5%	3380	20.3%	59	28.5%
	全く行っていない	5	4.1%	523	3.1%	10	4.8%
H27_学校質問紙回答_082/調査対象学年の児童に対して, 前年度までに, ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか	よく行った	22	18.0%	2221	13.3%	25	12.1%
	どちらかといえば, 行った	31	25.4%	5040	30.2%	65	31.4%
	あまり行っていない	29	23.8%	5400	32.4%	59	28.5%
	全く行っていない	40	32.8%	4008	24.0%	58	28.0%
H27_学校質問紙回答_083/調査対象学年の児童に対して, 前年度までに, 博物館や科学館, 図書館を利用した授業を行いましたか	よく行った	6	4.9%	857	5.1%	7	3.4%
	どちらかといえば, 行った	43	35.2%	5452	32.7%	63	30.4%
	あまり行っていない	60	49.2%	7947	47.7%	98	47.3%
	全く行っていない	13	10.7%	2409	14.5%	39	18.8%
H27_学校質問紙回答_084/調査対象学年の児童に対して, 第5学年までの間に自然の中での集団宿泊活動を行いましたか(複数回実施した場合は, 最も長期のもの)	4泊5日以上自然の中での集団宿泊活動を行った	6	4.9%	810	4.9%	13	6.3%
	3泊4日の自然の中での集団宿泊活動を行った	6	4.9%	604	3.6%	7	3.4%
	2泊3日の自然の中での集団宿泊活動を行った	34	27.9%	5491	32.9%	72	34.8%
	1泊2日の自然の中での集団宿泊活動を行った	70	57.4%	9071	54.4%	103	49.8%
	自然の中での集団宿泊活動は行っていない	6	4.9%	691	4.1%	12	5.8%
H27_学校質問紙回答_085/職場見学や職場体験活動を行っていますか	行っている	50	41.0%	6913	41.5%	88	42.5%
	行っていない	72	59.0%	9726	58.5%	119	57.5%
H27_学校質問紙回答_086/P.T.Aや地域の人が学校の諸活動(学校の美化など)にボランティアとして参加してくれますか	よく参加してくれる	90	73.8%	9494	57.0%	91	44.0%
	参加してくれる	30	24.6%	6727	40.4%	103	49.8%
	あまり参加してくれない	2	1.6%	446	2.7%	13	6.3%
	全く参加してくれない	0	0.0%	2	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_087/学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより, 保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	よく参加してくれる	67	54.9%	6662	40.0%	53	25.6%
	参加してくれる	37	30.3%	7552	45.3%	108	52.2%
	あまり参加してくれない	2	1.6%	613	3.7%	17	8.2%
	学校支援ボランティアの仕組みがない	16	13.1%	1836	11.0%	29	14.0%
H27_学校質問紙回答_088/保護者や地域の人々の学校支援ボランティア活動は, 学校の教育水準の向上に効果がありましたか	そう思う	77	63.1%	8084	48.8%	80	38.8%
	どちらかといえば, そう思う	42	34.4%	7906	47.7%	108	52.4%
	どちらかといえば, そう思わない	2	1.6%	465	2.8%	12	5.8%
	そう思わない	1	0.8%	125	0.8%	6	2.9%
H27_学校質問紙回答_089/調査対象学年の児童に対して, 前年度までに, 国語の指導として, 家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	よく行った	109	89.3%	14376	86.2%	167	80.7%
	どちらかといえば, 行った	13	10.7%	2247	13.5%	39	18.8%
	あまり行っていない	0	0.0%	44	0.3%	1	0.5%
	全く行っていない	0	0.0%	1	0.0%	0	0.0%

(つづき)		H27 学校質問紙_小学校					
		高群		中間群		低群	
		校数	割合	校数	割合	校数	割合
H27_学校質問紙回答_090/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語の指導として、児童に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	よく行った	105	86.1%	11511	69.1%	115	55.6%
	どちらかといえば、行った	15	12.3%	4896	29.4%	84	40.6%
	あまり行っていない	2	1.6%	255	1.5%	8	3.9%
	全く行っていない	0	0.0%	4	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_091/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	よく行った	113	92.6%	14623	87.7%	169	81.6%
	どちらかといえば、行った	9	7.4%	2010	12.1%	37	17.9%
	あまり行っていない	0	0.0%	34	0.2%	1	0.5%
	全く行っていない	0	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_092/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、算数の指導として、児童に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	よく行った	109	89.3%	11786	70.7%	119	57.5%
	どちらかといえば、行った	11	9.0%	4645	27.9%	83	40.1%
	あまり行っていない	2	1.6%	231	1.4%	5	2.4%
	全く行っていない	0	0.0%	5	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_093/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか(国語/算数共通)	よく行った	79	64.8%	8986	53.9%	84	40.6%
	どちらかといえば、行った	40	32.8%	7171	43.0%	111	53.6%
	あまり行っていない	3	2.5%	508	3.0%	12	5.8%
	全く行っていない	0	0.0%	3	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_094/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国語/算数共通)	よく行った	59	48.4%	7032	42.2%	67	32.4%
	どちらかといえば、行った	46	37.7%	7474	44.8%	101	48.8%
	あまり行っていない	16	13.1%	2079	12.5%	39	18.8%
	全く行っていない	1	0.8%	82	0.5%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_095/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか(国語/算数共通)	よく行った	44	36.1%	3992	24.0%	28	13.5%
	どちらかといえば、行った	63	51.6%	9288	55.7%	99	47.8%
	あまり行っていない	15	12.3%	3351	20.1%	76	36.7%
	全く行っていない	0	0.0%	37	0.2%	4	1.9%
H27_学校質問紙回答_096/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか(国語/算数共通)	よく行った	55	45.1%	6177	37.1%	49	23.7%
	どちらかといえば、行った	54	44.3%	8798	52.8%	120	58.0%
	あまり行っていない	13	10.7%	1664	10.0%	37	17.9%
	全く行っていない	0	0.0%	28	0.2%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_097/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、理科の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	よく行った	19	15.6%	1242	7.5%	10	4.8%
	どちらかといえば、行った	49	40.2%	5294	31.8%	47	22.7%
	あまり行っていない	51	41.8%	9434	56.6%	135	65.2%
	全く行っていない	3	2.5%	697	4.2%	15	7.2%
H27_学校質問紙回答_098/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、理科の指導として、長期休業期間中に自由研究や課題研究などの家庭学習の課題を与えましたか	よく行った	62	50.8%	6328	38.0%	54	26.1%
	どちらかといえば、行った	41	33.6%	7862	47.2%	96	46.4%
	あまり行っていない	17	13.9%	2273	13.6%	56	27.1%
	全く行っていない	2	1.6%	204	1.2%	1	0.5%
H27_学校質問紙回答_099/調査対象学年の児童に対して、前年度までに、理科の指導として、児童に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	よく行った	54	44.3%	4645	27.9%	35	16.9%
	どちらかといえば、行った	50	41.0%	7612	45.7%	89	43.0%
	あまり行っていない	18	14.8%	3957	23.7%	73	35.3%
	全く行っていない	0	0.0%	450	2.7%	10	4.8%

(つづき)	H27 学校質問紙_小学校						
	高群		中間群		低群		
	校数	割合	校数	割合	校数	割合	
H27_学校質問紙回答_100/学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	よくしている	82	67.2%	10992	65.9%	116	56.0%
	どちらかといえば、している	24	19.7%	4726	28.3%	76	36.7%
	あまりしていない	13	10.7%	857	5.1%	13	6.3%
	全くしていない	3	2.5%	100	0.6%	2	1.0%
H27_学校質問紙回答_101/模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	よくしている	86	70.5%	10834	65.0%	117	56.5%
	どちらかといえば、している	28	23.0%	5156	30.9%	74	35.7%
	あまりしていない	8	6.6%	663	4.0%	16	7.7%
	全くしていない	0	0.0%	21	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_102/教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	よくしている	81	66.4%	9502	57.0%	94	45.4%
	どちらかといえば、している	38	31.1%	6736	40.4%	101	48.8%
	あまりしていない	3	2.5%	431	2.6%	12	5.8%
	全くしていない	0	0.0%	7	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_103/授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか	年間15回以上	32	26.4%	4444	26.8%	48	23.2%
	年間13回から14回	10	8.3%	1046	6.3%	11	5.3%
	年間11回から12回	6	5.0%	1440	8.7%	22	10.6%
	年間9回から10回	11	9.1%	1904	11.5%	21	10.1%
	年間7回から8回	33	27.3%	3287	19.8%	45	21.7%
	年間5回から6回	18	14.9%	2699	16.3%	32	15.5%
	年間3回から4回	6	5.0%	1570	9.5%	25	12.1%
	年間1回から2回	5	4.1%	204	1.2%	2	1.0%
全く実施していない	0	0.0%	5	0.0%	1	0.5%	
H27_学校質問紙回答_104/教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	よくしている	62	50.8%	6114	36.7%	54	26.1%
	どちらかといえば、している	57	46.7%	9870	59.3%	136	65.7%
	あまりしていない	2	1.6%	666	4.0%	17	8.2%
	全くしていない	1	0.8%	7	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_105/学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力し合っていますか	よくしている	65	53.3%	6985	41.9%	75	36.2%
	どちらかといえば、している	55	45.1%	9019	54.1%	120	58.0%
	あまりしていない	2	1.6%	673	4.0%	12	5.8%
	全くしていない	0	0.0%	2	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_106/知識・技能の活用に重点を置いた指導計画を作成していますか	よくしている	31	25.4%	2980	17.9%	26	12.6%
	どちらかといえば、している	74	60.7%	11208	67.2%	136	65.7%
	あまりしていない	16	13.1%	2447	14.7%	45	21.7%
	全くしていない	1	0.8%	45	0.3%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_107/言語活動に重点を置いた指導計画を作成していますか	よくしている	50	41.0%	5084	30.5%	40	19.3%
	どちらかといえば、している	58	47.5%	9742	58.4%	144	69.6%
	あまりしていない	14	11.5%	1823	10.9%	23	11.1%
	全くしていない	0	0.0%	31	0.2%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_108/学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか	よくしている	62	50.8%	6011	36.0%	61	29.5%
	どちらかといえば、している	52	42.6%	8696	52.1%	119	57.5%
	あまりしていない	8	6.6%	1951	11.7%	27	13.0%
	全くしていない	0	0.0%	21	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_109/言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	よくしている	58	47.5%	5593	33.5%	55	26.6%
	どちらかといえば、している	58	47.5%	9675	58.0%	127	61.4%
	あまりしていない	6	4.9%	1401	8.4%	25	12.1%
	全くしていない	0	0.0%	8	0.0%	0	0.0%

(つづき)		H27 学校質問紙_小学校					
		高群		中間群		低群	
		校数	割合	校数	割合	校数	割合
H27_学校質問紙回答_110/学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか	よくしている	78	63.9%	9738	58.4%	118	57.0%
	どちらかといえば、している	44	36.1%	6680	40.1%	87	42.0%
	あまりしていない	0	0.0%	260	1.6%	2	1.0%
	全くしていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_111/学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか	よくしている	76	62.3%	9140	54.8%	108	52.2%
	どちらかといえば、している	45	36.9%	7138	42.8%	96	46.4%
	あまりしていない	1	0.8%	398	2.4%	3	1.4%
	全くしていない	0	0.0%	2	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_112/校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	ほぼ毎日	83	68.0%	10854	65.1%	130	62.8%
	週に2～3日程度	28	23.0%	4766	28.6%	61	29.5%
	月に数日程度	11	9.0%	1018	6.1%	16	7.7%
	ほとんど行っていない	0	0.0%	27	0.2%	0	0.0%

資料 10：平成 27 年度学校質問紙（中学校・3 群比較）

		H27 学校質問紙_中学校					
		高群		中間群		低群	
		校数	割合	校数	割合	校数	割合
H27_学校質問紙回答_016／調査対象学年の生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	そのとおりだと思う	56	56.6%	1694	19.8%	6	6.0%
	どちらかといえば、そう思う	43	43.4%	5961	69.7%	50	50.0%
	どちらかといえば、そう思わない	0	0.0%	890	10.4%	41	41.0%
	そう思わない	0	0.0%	9	0.1%	3	3.0%
H27_学校質問紙回答_017／調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	そのとおりだと思う	83	83.0%	4079	47.7%	19	19.0%
	どちらかといえば、そう思う	15	15.0%	3943	46.1%	45	45.0%
	どちらかといえば、そう思わない	2	2.0%	500	5.8%	31	31.0%
	そう思わない	0	0.0%	31	0.4%	5	5.0%
H27_学校質問紙回答_018／調査対象学年の生徒は、礼儀正しいと思いますか	そのとおりだと思う	70	70.0%	3255	38.1%	13	13.0%
	どちらかといえば、そう思う	28	28.0%	4543	53.1%	54	54.0%
	どちらかといえば、そう思わない	2	2.0%	737	8.6%	31	31.0%
	そう思わない	0	0.0%	18	0.2%	2	2.0%
H27_学校質問紙回答_019／調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	そのとおりだと思う	26	26.0%	674	7.9%	2	2.0%
	どちらかといえば、そう思う	58	58.0%	5216	61.0%	42	42.0%
	どちらかといえば、そう思わない	15	15.0%	2594	30.3%	54	54.0%
	そう思わない	1	1.0%	69	0.8%	2	2.0%
H27_学校質問紙回答_020／調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか	そのとおりだと思う	43	43.0%	1688	19.7%	5	5.0%
	どちらかといえば、そう思う	55	55.0%	5592	65.4%	47	47.0%
	どちらかといえば、そう思わない	2	2.0%	1238	14.5%	44	44.0%
	そう思わない	0	0.0%	35	0.4%	4	4.0%
H27_学校質問紙回答_021／調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思いますか	そのとおりだと思う	26	26.0%	640	7.5%	1	1.0%
	どちらかといえば、そう思う	59	59.0%	5092	59.6%	29	29.0%
	どちらかといえば、そう思わない	14	14.0%	2748	32.1%	65	65.0%
	そう思わない	1	1.0%	70	0.8%	5	5.0%
H27_学校質問紙回答_022／調査対象学年の生徒のうち、就学援助を受けている生徒の割合	在籍していない	19	19.2%	204	2.4%	5	5.1%
	5%未満	28	28.3%	949	11.2%	4	4.0%
	5%以上、10%未満	21	21.2%	1838	21.8%	8	8.1%
	10%以上、20%未満	19	19.2%	3043	36.0%	22	22.2%
	20%以上、30%未満	10	10.1%	1502	17.8%	26	26.3%
	30%以上、50%未満	2	2.0%	826	9.8%	19	19.2%
	50%以上	0	0.0%	83	1.0%	15	15.2%
H27_学校質問紙回答_023／調査対象学年の生徒のうち、日本語指導が必要な生徒の人数	在籍していない	91	91.0%	7277	85.1%	88	88.0%
	1人	5	5.0%	839	9.8%	6	6.0%
	2人	3	3.0%	199	2.3%	2	2.0%
	3人	1	1.0%	88	1.0%	0	0.0%
	4人	0	0.0%	43	0.5%	0	0.0%
	5人～7人	0	0.0%	56	0.7%	2	2.0%
	8人以上	0	0.0%	48	0.6%	2	2.0%

(つづき)		H27 学校質問紙_中学校					
		高群		中間群		低群	
		校数	割合	校数	割合	校数	割合
H27_学校質問紙回答_024/調査対象学年の生徒に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	基本的に毎日行った	72	72.0%	5734	67.0%	49	49.0%
	週に複数回、定期的に行った	14	14.0%	1274	14.9%	18	18.0%
	週に1回、定期的に行った	1	1.0%	174	2.0%	7	7.0%
	月に数回程度、定期的に行った	2	2.0%	240	2.8%	3	3.0%
	不定期に行った	9	9.0%	663	7.7%	9	9.0%
	行っていない	2	2.0%	471	5.5%	14	14.0%
H27_学校質問紙回答_025/調査対象学年の生徒に対して、前年度に、学校図書館を活用した授業を計画的に行いましたか	週に1回程度、または、それ以上行った	2	2.0%	59	0.7%	0	0.0%
	月に数回程度行った	10	10.0%	800	9.4%	11	11.1%
	学期に数回程度行った	44	44.0%	2956	34.6%	31	31.3%
	年に数回程度行った	36	36.0%	3657	42.8%	49	49.5%
	行っていない	8	8.0%	1074	12.6%	8	8.1%
H27_学校質問紙回答_026/調査対象学年の生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	週に4回以上行った	4	4.0%	360	4.2%	9	9.1%
	週に2～3回行った	9	9.0%	829	9.7%	15	15.2%
	週に1回行った	9	9.0%	745	8.7%	11	11.1%
	月に数回程度行った	31	31.0%	2135	25.0%	24	24.2%
	年に数回程度行った	31	31.0%	2891	33.8%	30	30.3%
	行っていない	16	16.0%	1586	18.6%	10	10.1%
H27_学校質問紙回答_027/調査対象学年の生徒に対して、前年度に、土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	基本的に毎週行った	2	2.0%	70	0.8%	1	1.0%
	月に数回程度行った	3	3.0%	194	2.3%	6	6.1%
	学期に数回程度行った	2	2.0%	308	3.6%	6	6.1%
	年に数回程度行った	5	5.0%	497	5.8%	11	11.1%
	行っていない	88	88.0%	7487	87.5%	75	75.8%
H27_学校質問紙回答_028/調査対象学年の生徒に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか(実施した日数の累計)	延べ13日以上	14	14.0%	759	8.9%	9	9.1%
	延べ9日から12日	14	14.0%	1110	13.0%	13	13.1%
	延べ5日から8日	29	29.0%	3037	35.5%	41	41.4%
	1日から延べ4日	25	25.0%	2006	23.5%	25	25.3%
	行っていない	18	18.0%	1641	19.2%	11	11.1%
H27_学校質問紙回答_029/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか	よく行った	62	62.0%	4833	56.5%	59	59.0%
	どちらかといえば、行った	36	36.0%	3355	39.2%	37	37.0%
	あまり行っていない	2	2.0%	363	4.2%	4	4.0%
	全く行っていない	0	0.0%	4	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_030/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	よく行った	46	46.0%	2866	33.5%	29	29.0%
	どちらかといえば、行った	50	50.0%	4889	57.1%	62	62.0%
	あまり行っていない	4	4.0%	798	9.3%	9	9.0%
	全く行っていない	0	0.0%	6	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_031/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか	よく行った	37	37.0%	1814	21.2%	19	19.0%
	どちらかといえば、行った	57	57.0%	5610	65.6%	55	55.0%
	あまり行っていない	6	6.0%	1127	13.2%	26	26.0%
	全く行っていない	0	0.0%	4	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_032/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	よく行った	38	38.0%	1801	21.1%	13	13.0%
	どちらかといえば、行った	60	60.0%	6080	71.1%	73	73.0%
	あまり行っていない	2	2.0%	671	7.8%	14	14.0%
	全く行っていない	0	0.0%	2	0.0%	0	0.0%

(つづき)	H27 学校質問紙_中学校						
	高群		中間群		低群		
	校数	割合	校数	割合	校数	割合	
H27_学校質問紙回答_033/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか	よく行った	47	47.0%	2617	30.6%	18	18.0%
	どちらかといえば、行った	49	49.0%	5429	63.4%	70	70.0%
	あまり行っていない	4	4.0%	511	6.0%	12	12.0%
	全く行っていない	0	0.0%	2	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_034/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか	よく行った	42	42.0%	2592	30.3%	25	25.0%
	どちらかといえば、行った	40	40.0%	4446	52.0%	56	56.0%
	あまり行っていない	18	18.0%	1501	17.5%	18	18.0%
	全く行っていない	0	0.0%	19	0.2%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_035/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	よく行った	52	52.0%	2729	31.9%	19	19.0%
	どちらかといえば、行った	46	46.0%	4987	58.3%	51	51.0%
	あまり行っていない	2	2.0%	840	9.8%	28	28.0%
	全く行っていない	0	0.0%	1	0.0%	2	2.0%
H27_学校質問紙回答_036/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしましたか	よく行った	36	36.0%	2195	25.7%	18	18.0%
	どちらかといえば、行った	51	51.0%	4514	52.8%	62	62.0%
	あまり行っていない	12	12.0%	1813	21.2%	19	19.0%
	全く行っていない	1	1.0%	34	0.4%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_037/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	よく行った	19	19.0%	967	11.3%	5	5.0%
	どちらかといえば、行った	59	59.0%	4428	51.8%	46	46.0%
	あまり行っていない	22	22.0%	3089	36.1%	45	45.0%
	全く行っていない	0	0.0%	70	0.8%	4	4.0%
H27_学校質問紙回答_038/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか	よく行った	30	30.0%	1401	16.4%	8	8.0%
	どちらかといえば、行った	57	57.0%	5187	60.6%	63	63.0%
	あまり行っていない	13	13.0%	1951	22.8%	27	27.0%
	全く行っていない	0	0.0%	18	0.2%	2	2.0%
H27_学校質問紙回答_039/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	よく行った	31	31.0%	1349	15.8%	7	7.0%
	どちらかといえば、行った	62	62.0%	5295	61.9%	58	58.0%
	あまり行っていない	7	7.0%	1895	22.2%	33	33.0%
	全く行っていない	0	0.0%	15	0.2%	2	2.0%
H27_学校質問紙回答_040/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	よく行った	35	35.0%	1581	18.5%	10	10.1%
	どちらかといえば、行った	63	63.0%	5928	69.3%	60	60.6%
	あまり行っていない	2	2.0%	1040	12.2%	29	29.3%
	全く行っていない	0	0.0%	2	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_041/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	よく行った	41	41.0%	3198	37.4%	26	26.3%
	どちらかといえば、行った	56	56.0%	5073	59.3%	69	69.7%
	あまり行っていない	3	3.0%	287	3.4%	4	4.0%
	全く行っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_042/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	よく行った	32	32.0%	2260	26.4%	18	18.4%
	どちらかといえば、行った	56	56.0%	4839	56.6%	53	54.1%
	あまり行っていない	12	12.0%	1436	16.8%	27	27.6%
	全く行っていない	0	0.0%	22	0.3%	0	0.0%

(つづき)	H27 学校質問紙_中学校						
	高群		中間群		低群		
	校数	割合	校数	割合	校数	割合	
H27_学校質問紙回答_043/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、生徒に伝えるなど積極的に評価しましたか	よく行った	57	57.0%	3333	39.0%	30	30.3%
	どちらかといえば、行った	43	43.0%	4846	56.7%	62	62.6%
	あまり行っていない	0	0.0%	373	4.4%	7	7.1%
	全く行っていない	0	0.0%	2	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_044/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底しましたか	よく行った	81	81.8%	5479	64.0%	37	37.4%
	どちらかといえば、行った	17	17.2%	2882	33.7%	53	53.5%
	あまり行っていない	1	1.0%	193	2.3%	8	8.1%
	全く行っていない	0	0.0%	5	0.1%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_045/調査対象学年の生徒に対して、前年度に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか	よく行った	28	28.0%	1095	12.8%	13	13.1%
	どちらかといえば、行った	52	52.0%	4639	54.3%	45	45.5%
	あまり行っていない	20	20.0%	2765	32.3%	40	40.4%
	全く行っていない	0	0.0%	51	0.6%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_046/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用して、子供同士が教え合い学び合う学習(協働学習)や課題	よく行った	16	16.2%	738	8.6%	4	4.0%
	どちらかといえば、行った	50	50.5%	3686	43.1%	40	40.0%
	あまり行っていない	32	32.3%	3884	45.4%	54	54.0%
	全く行っていない	1	1.0%	243	2.8%	2	2.0%
H27_学校質問紙回答_047/調査対象学年の生徒に対して、前年度に、国語の授業において、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用した授業を行いましたか	週1回以上	8	8.0%	371	4.3%	4	4.0%
	月1回以上	19	19.0%	897	10.5%	8	8.0%
	学期に1回以上	38	38.0%	3190	37.4%	47	47.0%
	ほとんど、または、全く行っていない	35	35.0%	4077	47.8%	41	41.0%
H27_学校質問紙回答_048/調査対象学年の生徒に対して、前年度に、数学の授業において、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用した授業を行いましたか	週1回以上	12	12.0%	968	11.3%	14	14.0%
	月1回以上	22	22.0%	1346	15.8%	18	18.0%
	学期に1回以上	40	40.0%	2861	33.5%	31	31.0%
	ほとんど、または、全く行っていない	26	26.0%	3358	39.4%	37	37.0%
H27_学校質問紙回答_049/調査対象学年の生徒に対して、前年度に、理科の授業において、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用した授業を行いましたか	週1回以上	36	36.0%	2024	23.7%	25	25.0%
	月1回以上	17	17.0%	2557	30.0%	29	29.0%
	学期に1回以上	38	38.0%	2566	30.1%	28	28.0%
	ほとんど、または、全く行っていない	9	9.0%	1377	16.2%	18	18.0%

(つづき)	H27 学校質問紙_中学校						
	高群		中間群		低群		
	校数	割合	校数	割合	校数	割合	
H27_学校質問紙回答_050/平成26年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか	よく行った	58	58.0%	3503	40.9%	34	34.0%
	行った	41	41.0%	4908	57.3%	65	65.0%
	ほとんど行っていない	1	1.0%	148	1.7%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_051/平成26年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	よく行った	50	50.0%	2853	33.3%	24	24.0%
	行った	49	49.0%	5255	61.4%	72	72.0%
	ほとんど行っていない	1	1.0%	453	5.3%	4	4.0%
H27_学校質問紙回答_052/平成26年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	よく行った	43	43.0%	2377	27.8%	21	21.0%
	行った	47	47.0%	4970	58.1%	71	71.0%
	ほとんど行っていない	10	10.0%	1207	14.1%	8	8.0%
H27_学校質問紙回答_053/平成26年度全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか	よく行った	23	23.0%	1481	17.3%	15	15.0%
	行った	62	62.0%	5547	64.8%	73	73.0%
	ほとんど行っていない	15	15.0%	1532	17.9%	12	12.0%
H27_学校質問紙回答_054/全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	よく行っている	37	37.0%	2336	27.3%	21	21.0%
	どちらかといえば、行っている	56	56.0%	5299	62.0%	72	72.0%
	ほとんど行っていない	4	4.0%	633	7.4%	7	7.0%
	地方公共団体における独自の学力調査を実施していない	3	3.0%	279	3.3%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_055/調査対象学年の生徒に対して、数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った	13	13.0%	1572	18.4%	19	19.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/2以上、3/4未満で行った	7	7.0%	541	6.3%	11	11.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4以上、1/2未満で行った	13	13.0%	732	8.6%	16	16.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4未満で行った	5	5.0%	1114	13.0%	19	19.0%
	行っていない	62	62.0%	4594	53.7%	35	35.0%
H27_学校質問紙回答_056/調査対象学年の生徒に対して、数学の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った	11	11.0%	1207	14.1%	12	12.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/2以上、3/4未満で行った	6	6.0%	479	5.6%	6	6.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4以上、1/2未満で行った	9	9.0%	685	8.0%	11	11.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4未満で行った	5	5.0%	1065	12.5%	22	22.0%
	行っていない	69	69.0%	5115	59.8%	49	49.0%
H27_学校質問紙回答_057/調査対象学年の生徒に対して、数学の授業において、前年度に、ティームティーチングによる指導を行いましたか	年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った	27	27.0%	2056	24.1%	32	32.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/2以上、3/4未満で行った	8	8.0%	843	9.9%	15	15.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4以上、1/2未満で行った	7	7.0%	1079	12.6%	13	13.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4未満で行った	13	13.0%	1090	12.8%	18	18.0%
	行っていない	45	45.0%	3480	40.7%	22	22.0%

(つづき)	H27 学校質問紙_中学校						
	高群		中間群		低群		
	校数	割合	校数	割合	校数	割合	
H27_学校質問紙回答_058/調査対象学年の生徒に対して、理科の授業において、前年度に、ティームティーチングによる指導を行いましたか	年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った	7	7.0%	439	5.1%	12	12.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/2以上、3/4未満で行った	3	3.0%	323	3.8%	2	2.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4以上、1/2未満で行った	8	8.0%	526	6.2%	8	8.0%
	年間の授業のうち、おおよそ1/4未満で行った	6	6.0%	706	8.3%	18	18.0%
	行っていない	76	76.0%	6546	76.7%	60	60.0%
H27_学校質問紙回答_059/調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	よく行った	29	29.0%	1376	16.1%	26	26.0%
	どちらかといえば、行った	56	56.0%	5283	61.8%	58	58.0%
	あまり行っていない	13	13.0%	1709	20.0%	15	15.0%
	全く行っていない	2	2.0%	180	2.1%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_060/調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	よく行った	19	19.0%	709	8.3%	8	8.0%
	どちらかといえば、行った	53	53.0%	4487	52.5%	40	40.0%
	あまり行っていない	26	26.0%	3139	36.7%	49	49.0%
	全く行っていない	2	2.0%	213	2.5%	3	3.0%
H27_学校質問紙回答_061/調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	よく行った	35	35.0%	1751	20.5%	13	13.0%
	どちらかといえば、行った	59	59.0%	5340	62.5%	64	64.0%
	あまり行っていない	5	5.0%	1435	16.8%	22	22.0%
	全く行っていない	1	1.0%	24	0.3%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_062/調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか	よく行った	49	49.0%	3369	39.4%	30	30.0%
	どちらかといえば、行った	48	48.0%	4734	55.4%	62	62.0%
	あまり行っていない	3	3.0%	443	5.2%	8	8.0%
	全く行っていない	0	0.0%	5	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_063/調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	よく行った	38	38.0%	2102	24.6%	23	23.0%
	どちらかといえば、行った	51	51.0%	5327	62.3%	60	60.0%
	あまり行っていない	11	11.0%	1110	13.0%	17	17.0%
	全く行っていない	0	0.0%	14	0.2%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_064/調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか	よく行った	68	68.0%	5135	60.0%	54	54.0%
	どちらかといえば、行った	30	30.0%	3280	38.3%	43	43.0%
	あまり行っていない	2	2.0%	136	1.6%	3	3.0%
	全く行っていない	0	0.0%	2	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_065/調査対象学年の生徒に対する数学の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	よく行った	44	44.0%	2513	29.4%	34	34.0%
	どちらかといえば、行った	47	47.0%	5099	59.6%	56	56.0%
	あまり行っていない	9	9.0%	874	10.2%	8	8.0%
	全く行っていない	0	0.0%	69	0.8%	2	2.0%
H27_学校質問紙回答_066/調査対象学年の生徒に対する数学の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	よく行った	28	28.0%	1062	12.4%	8	8.0%
	どちらかといえば、行った	57	57.0%	4570	53.4%	37	37.0%
	あまり行っていない	14	14.0%	2727	31.9%	51	51.0%
	全く行っていない	1	1.0%	196	2.3%	4	4.0%
H27_学校質問紙回答_067/調査対象学年の生徒に対する数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	よく行った	18	18.0%	755	8.8%	8	8.1%
	どちらかといえば、行った	55	55.0%	4614	54.0%	45	45.5%
	あまり行っていない	26	26.0%	3077	36.0%	43	43.4%
	全く行っていない	1	1.0%	105	1.2%	3	3.0%

(つづき)	H27 学校質問紙_中学校						
	高群		中間群		低群		
	校数	割合	校数	割合	校数	割合	
H27_学校質問紙回答_068/調査対象学年の生徒に対する数学の指導として、前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか	よく行った	55	55.0%	4771	55.8%	54	54.5%
	どちらかといえば、行った	38	38.0%	3504	41.0%	41	41.4%
	あまり行っていない	7	7.0%	269	3.1%	4	4.0%
	全く行っていない	0	0.0%	5	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_069/調査対象学年の生徒に対する理科の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	よく行った	33	33.0%	1519	17.7%	17	17.0%
	どちらかといえば、行った	55	55.0%	5195	60.7%	61	61.0%
	あまり行っていない	11	11.0%	1687	19.7%	19	19.0%
	全く行っていない	1	1.0%	159	1.9%	3	3.0%
H27_学校質問紙回答_070/調査対象学年の生徒に対する理科の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	よく行った	24	24.0%	844	9.9%	7	7.0%
	どちらかといえば、行った	63	63.0%	4480	52.4%	43	43.0%
	あまり行っていない	11	11.0%	3044	35.6%	44	44.0%
	全く行っていない	2	2.0%	184	2.2%	6	6.0%
H27_学校質問紙回答_071/調査対象学年の生徒に対する理科の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	よく行った	36	36.0%	2276	26.6%	22	22.0%
	どちらかといえば、行った	59	59.0%	5257	61.4%	56	56.0%
	あまり行っていない	5	5.0%	1000	11.7%	20	20.0%
	全く行っていない	0	0.0%	25	0.3%	2	2.0%
H27_学校質問紙回答_072/調査対象学年の生徒に対する理科の指導として、前年度までに、生徒が科学的な体験や自然体験をする授業を行いましたか	よく行った	30	30.0%	2052	24.0%	15	15.0%
	どちらかといえば、行った	54	54.0%	4713	55.1%	45	45.0%
	あまり行っていない	15	15.0%	1719	20.1%	36	36.0%
	全く行っていない	1	1.0%	75	0.9%	4	4.0%
H27_学校質問紙回答_073/調査対象学年の生徒に対する理科の指導として、前年度までに、自ら考えた仮説をもとに観察、実験の計画を立てさせる指導を行いましたか	よく行った	27	27.0%	1322	15.5%	5	5.0%
	どちらかといえば、行った	48	48.0%	4292	50.2%	43	43.0%
	あまり行っていない	22	22.0%	2772	32.4%	44	44.0%
	全く行っていない	3	3.0%	166	1.9%	8	8.0%
H27_学校質問紙回答_074/調査対象学年の生徒に対する理科の指導として、前年度までに、観察や実験の結果を分析し解釈する指導を行いましたか	よく行った	49	49.0%	2635	30.8%	16	16.0%
	どちらかといえば、行った	47	47.0%	5233	61.2%	57	57.0%
	あまり行っていない	4	4.0%	678	7.9%	26	26.0%
	全く行っていない	0	0.0%	8	0.1%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_075/調査対象学年の生徒に対する理科の指導として、前年度までに、観察や実験のレポートの作成方法に関する指導を行いましたか	よく行った	38	38.0%	2008	23.5%	13	13.0%
	どちらかといえば、行った	46	46.0%	4689	54.8%	40	40.0%
	あまり行っていない	15	15.0%	1796	21.0%	44	44.0%
	全く行っていない	1	1.0%	61	0.7%	3	3.0%
H27_学校質問紙回答_076/調査対象学年の生徒に対する理科の授業やその準備において、前年度に観察実験補助員が配置されましたか	配置されていた	2	2.0%	310	3.6%	5	5.0%
	配置されていない	98	98.0%	8246	96.4%	95	95.0%
H27_学校質問紙回答_077/調査対象学年の生徒に対する理科の授業において、前年度に理科室で生徒が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	週1回以上	75	75.0%	5128	60.1%	44	44.0%
	月1回以上	23	23.0%	3156	37.0%	42	42.0%
	学期に1回以上	2	2.0%	245	2.9%	13	13.0%
	ほとんど、または、全く行っていない	0	0.0%	7	0.1%	1	1.0%

(つづき)		H27 学校質問紙_中学校					
		高群		中間群		低群	
		校数	割合	校数	割合	校数	割合
H27_学校質問紙回答_078/学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の生徒に対する授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫など)を行いましたか	よく行った	33	33.0%	2777	32.5%	25	25.0%
	どちらかといえば、行った	52	52.0%	4649	54.4%	59	59.0%
	あまり行っていない	13	13.0%	1006	11.8%	13	13.0%
	全く行っていない	2	2.0%	113	1.3%	3	3.0%
H27_学校質問紙回答_079/教科の指導内容や指導方法について近隣の小学校と連携(教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続など)を行っていますか	よく行っている	35	35.0%	2558	29.9%	32	32.0%
	どちらかといえば、行っている	46	46.0%	3926	45.9%	49	49.0%
	あまり行っていない	17	17.0%	1847	21.6%	18	18.0%
	全く行っていない	2	2.0%	226	2.6%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_080/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	よく行った	19	19.0%	1284	15.0%	18	18.0%
	どちらかといえば、行った	45	45.0%	3690	43.1%	31	31.0%
	あまり行っていない	27	27.0%	2567	30.0%	38	38.0%
	全く行っていない	9	9.0%	1011	11.8%	13	13.0%
H27_学校質問紙回答_081/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか	よく行った	5	5.1%	651	7.6%	10	10.0%
	どちらかといえば、行った	13	13.1%	1495	17.5%	17	17.0%
	あまり行っていない	34	34.3%	2240	26.2%	27	27.0%
	全く行っていない	47	47.5%	4171	48.7%	46	46.0%
H27_学校質問紙回答_082/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	よく行った	1	1.0%	133	1.6%	1	1.0%
	どちらかといえば、行った	21	21.2%	1100	12.9%	11	11.0%
	あまり行っていない	38	38.4%	3737	43.7%	43	43.0%
	全く行っていない	39	39.4%	3582	41.9%	45	45.0%
H27_学校質問紙回答_083/職場見学や職場体験活動を行っていますか	行っている	100	100.0%	8462	99.0%	99	99.0%
	行っていない	0	0.0%	84	1.0%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_084/P T Aや地域の人が学校の諸活動(学校の美化など)にボランティアとして参加してくれますか	よく参加してくれる	69	69.0%	4616	53.9%	37	37.0%
	参加してくれる	30	30.0%	3561	41.6%	53	53.0%
	あまり参加してくれない	1	1.0%	357	4.2%	10	10.0%
	全く参加してくれない	0	0.0%	23	0.3%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_085/学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	よく参加してくれる	42	42.0%	2299	26.9%	22	22.2%
	参加してくれる	29	29.0%	3757	43.9%	46	46.5%
	あまり参加してくれない	2	2.0%	623	7.3%	13	13.1%
	学校支援ボランティアの仕組みがない	27	27.0%	1872	21.9%	18	18.2%
H27_学校質問紙回答_086/保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	そう思う	48	48.5%	3041	36.0%	34	34.7%
	どちらかといえば、そう思う	47	47.5%	4707	55.7%	54	55.1%
	どちらかといえば、そう思わない	2	2.0%	490	5.8%	9	9.2%
	そう思わない	2	2.0%	219	2.6%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_087/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	よく行った	68	68.0%	4276	50.0%	45	45.0%
	どちらかといえば、行った	26	26.0%	3520	41.1%	40	40.0%
	あまり行っていない	6	6.0%	746	8.7%	13	13.0%
	全く行っていない	0	0.0%	13	0.2%	2	2.0%
H27_学校質問紙回答_088/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、生徒に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	よく行った	64	64.0%	4392	51.4%	41	41.0%
	どちらかといえば、行った	31	31.0%	3639	42.5%	47	47.0%
	あまり行っていない	5	5.0%	501	5.9%	10	10.0%
	全く行っていない	0	0.0%	21	0.2%	2	2.0%

(つづき)	H27 学校質問紙_中学校						
	高群		中間群		低群		
	校数	割合	校数	割合	校数	割合	
H27_学校質問紙回答_089/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、数学の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	よく行った	61	61.0%	4617	54.0%	45	45.0%
	どちらかといえば、行った	30	30.0%	3373	39.5%	42	42.0%
	あまり行っていない	9	9.0%	549	6.4%	13	13.0%
	全く行っていない	0	0.0%	7	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_090/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、数学の指導として、生徒に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	よく行った	59	59.6%	4438	51.9%	36	36.0%
	どちらかといえば、行った	34	34.3%	3599	42.1%	51	51.0%
	あまり行っていない	6	6.1%	488	5.7%	13	13.0%
	全く行っていない	0	0.0%	19	0.2%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_091/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか(国語/数学共通)	よく行った	34	34.0%	2652	31.0%	25	25.0%
	どちらかといえば、行った	55	55.0%	4540	53.1%	57	57.0%
	あまり行っていない	11	11.0%	1278	14.9%	17	17.0%
	全く行っていない	0	0.0%	84	1.0%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_092/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国語/数学共通)	よく行った	30	30.0%	2534	29.6%	22	22.0%
	どちらかといえば、行った	53	53.0%	4144	48.5%	51	51.0%
	あまり行っていない	16	16.0%	1769	20.7%	26	26.0%
	全く行っていない	1	1.0%	104	1.2%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_093/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか(国語/数学共通)	よく行った	20	20.0%	1143	13.4%	9	9.0%
	どちらかといえば、行った	57	57.0%	4495	52.6%	42	42.0%
	あまり行っていない	22	22.0%	2794	32.7%	48	48.0%
	全く行っていない	1	1.0%	117	1.4%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_094/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしましたか(国語/数学共通)	よく行った	37	37.4%	2418	28.3%	19	19.0%
	どちらかといえば、行った	52	52.5%	4906	57.4%	62	62.0%
	あまり行っていない	10	10.1%	1188	13.9%	19	19.0%
	全く行っていない	0	0.0%	35	0.4%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_095/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、理科の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	よく行った	49	49.0%	2257	26.4%	19	19.0%
	どちらかといえば、行った	32	32.0%	3995	46.8%	50	50.0%
	あまり行っていない	17	17.0%	2199	25.7%	30	30.0%
	全く行っていない	2	2.0%	91	1.1%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_096/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、理科の指導として、長期休業中に自由研究や課題研究などの家庭学習の課題を与えましたか	よく行った	61	61.0%	3875	45.4%	35	35.4%
	どちらかといえば、行った	26	26.0%	3164	37.1%	37	37.4%
	あまり行っていない	10	10.0%	1102	12.9%	20	20.2%
	全く行っていない	3	3.0%	397	4.6%	7	7.1%
H27_学校質問紙回答_097/調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、理科の指導として、生徒に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	よく行った	64	64.0%	3485	40.8%	26	26.0%
	どちらかといえば、行った	29	29.0%	4069	47.7%	55	55.0%
	あまり行っていない	6	6.0%	915	10.7%	18	18.0%
	全く行っていない	1	1.0%	69	0.8%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_098/学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	よく行った	38	38.0%	3648	42.6%	45	45.0%
	どちらかといえば、行った	48	48.0%	3708	43.3%	43	43.0%
	あまり行っていない	12	12.0%	1048	12.2%	12	12.0%
	全く行っていない	2	2.0%	156	1.8%	0	0.0%

(つづき)		H27 学校質問紙_中学校					
		高群		中間群		低群	
		校数	割合	校数	割合	校数	割合
H27_学校質問紙回答_099/模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	よく行った	48	48.0%	3522	41.2%	39	39.0%
	どちらかといえば、行った	42	42.0%	3969	46.4%	49	49.0%
	あまり行っていない	10	10.0%	1033	12.1%	12	12.0%
	全く行っていない	0	0.0%	34	0.4%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_100/教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	よく行った	54	54.0%	3696	43.2%	42	42.0%
	どちらかといえば、行った	43	43.0%	4293	50.1%	48	48.0%
	あまり行っていない	3	3.0%	562	6.6%	10	10.0%
	全く行っていない	0	0.0%	10	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_101/授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか	年間15回以上	13	13.0%	1143	13.4%	9	9.0%
	年間13回から14回	5	5.0%	284	3.3%	2	2.0%
	年間11回から12回	9	9.0%	555	6.5%	9	9.0%
	年間9回から10回	13	13.0%	958	11.2%	13	13.0%
	年間7回から8回	17	17.0%	1083	12.7%	10	10.0%
	年間5回から6回	14	14.0%	1520	17.8%	21	21.0%
	年間3回から4回	22	22.0%	2205	25.8%	28	28.0%
	年間1回から2回	7	7.0%	782	9.1%	8	8.0%
全く実施していない	0	0.0%	19	0.2%	0	0.0%	
H27_学校質問紙回答_102/教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	よくしている	38	38.0%	2250	26.3%	24	24.0%
	どちらかといえば、している	60	60.0%	5618	65.6%	66	66.0%
	あまりしていない	2	2.0%	689	8.1%	10	10.0%
	全くしていない	0	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_103/学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力していますか	よくしている	44	44.0%	3040	35.5%	33	33.0%
	どちらかといえば、している	50	50.0%	5016	58.6%	60	60.0%
	あまりしていない	6	6.0%	495	5.8%	7	7.0%
	全くしていない	0	0.0%	7	0.1%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_104/知識・技能の活用に重点を置いた指導計画を作成していますか	よくしている	23	23.0%	1361	15.9%	9	9.0%
	どちらかといえば、している	66	66.0%	5795	67.7%	69	69.0%
	あまりしていない	11	11.0%	1374	16.1%	21	21.0%
	全くしていない	0	0.0%	25	0.3%	1	1.0%
H27_学校質問紙回答_105/言語活動に重点を置いた指導計画を作成していますか	よくしている	24	24.0%	1898	22.2%	17	17.0%
	どちらかといえば、している	65	65.0%	5111	59.8%	49	49.0%
	あまりしていない	11	11.0%	1515	17.7%	33	33.0%
全くしていない	0	0.0%	29	0.3%	1	1.0%	
H27_学校質問紙回答_106/学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか	よくしている	29	29.0%	1982	23.2%	20	20.0%
	どちらかといえば、している	61	61.0%	4588	53.6%	51	51.0%
	あまりしていない	9	9.0%	1929	22.5%	29	29.0%
	全くしていない	1	1.0%	60	0.7%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_107/言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	よくしている	39	39.0%	2602	30.4%	20	20.0%
	どちらかといえば、している	55	55.0%	4768	55.8%	58	58.0%
	あまりしていない	6	6.0%	1163	13.6%	22	22.0%
	全くしていない	0	0.0%	19	0.2%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_108/学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか	よくしている	61	61.0%	4358	50.9%	45	45.0%
	どちらかといえば、している	39	39.0%	4008	46.8%	53	53.0%
	あまりしていない	0	0.0%	192	2.2%	2	2.0%
	全くしていない	0	0.0%	2	0.0%	0	0.0%

(つづき)		H27 学校質問紙_中学校					
		高群		中間群		低群	
		校数	割合	校数	割合	校数	割合
H27_学校質問紙回答_109/学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか	よくしている	51	51.0%	4017	47.0%	37	37.0%
	どちらかといえば、している	48	48.0%	4204	49.1%	59	59.0%
	あまりしていない	1	1.0%	330	3.9%	4	4.0%
	全くしていない	0	0.0%	4	0.0%	0	0.0%
H27_学校質問紙回答_110/校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	ほぼ毎日	41	41.0%	3636	42.6%	47	47.0%
	週に2～3日程度	42	42.0%	3369	39.5%	36	36.0%
	月に数日程度	15	15.0%	1482	17.4%	15	15.0%
	ほとんど行っていない	2	2.0%	52	0.6%	2	2.0%

平成 26 年度小学 5 年生の理科担当の先生※へ
日ごろのお取り組みについての実態調査
ご協力をお願い

私どもは「学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究」（研究代表 松浦拓也・広島大学大学院准教授）と題する研究活動を行っている研究グループです。本調査は、その一環として平成 26 年度に理科をご担当された先生に対して、日ごろの学習指導の状況についてお聞きするものです。調査結果は報告書としてまとめ、文部科学省に提出するとともに、学力調査の専門家会議で報告し、教育実践や政策立案に役立てていただく予定です。

つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力を賜りたく、お願い申し上げます。ご回答は、昨年度に小学 5 年生の理科をご担当されていた先生※に頂戴できれば幸いです。

※昨年度に小学 5 年生の理科をご担当されていた先生がご在籍でない場合は、今年度小学 6 年生の理科をご担当されている先生にご回答をお願いしたく存じます。

アンケートの集計、結果の発表などにあたっては、回答者や個別の学校名等を除いて公表いたします。先生方や学校にご迷惑をおかけすることは決してございません。答えにくい設問もあるかと思いますが、お書きになれる範囲で結構です。お名前は、無記入でお願いいたします。

ご記入がお済みになられたアンケートは調査票のお取りまとめをお願いしている先生にお渡し頂き、9月11日（金）までにご返送頂けますようお願いできれば幸いです。

以上、ご多用のなかたいへん恐縮ではございますが、ご協力のほど重ねてお願いを申し上げます。

研究会代表・調査責任者
広島大学大学院准教授 松浦 拓也

【調査事務局】

本調査は、実施を（一社）中央調査社に委託しています。

調査の内容や実施方法について、ご質問やご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

（調査実施機関） 一般社団法人 中央調査社

ホームページ： <http://www.crs.or.jp>

〒104-0061 東京都中央区銀座6-16-12

電話 03-3549-3125（代表）

0120-48-5351（フリーダイヤル）

*勝手ながら、平日 9:00～17:00 をお願いいたします。

I. 最初に、あなたご自身についてお伺いします。

⑩ = 1

問1. 教職経験年数(常勤講師等を含む)は、何年ですか。枠の中に右詰めで算用数字をご記入ください。

教職員歴 年

⑪⑫

問2. 理科の指導経験年数は、何年ですか。枠の中に右詰めで算用数字をご記入ください。

指導経験年数 年

⑬⑭

問3. 理科の指導に苦手意識はありますか。あてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1 とてもある
- 2 ややある
- 3 あまりない
- 4 まったくない

⑮

問4. 理科の指導内容や指導方法について、気軽に相談できる人がいますか。あてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1 いない
- 2 勤務校にいる
- 3 勤務校にはいないが近隣校などにいる

⑯

問5. あなたは、過去3年間(本年度は除く)において、教育委員会等による研究指定以外で、理科の授業改善に資する具体的な取組(児童の課題分析、授業研究 など)をしたことがありますか。あてはまる方に○をつけてください。

- 1 はい
- 2 いいえ

⑰

問6. 過去3年間(本年度は除く)において、あなたが授業者となる理科の授業研究や校内研修を何回実施しましたか。枠の中に右詰めで算用数字をご記入ください。(実施していない場合は、「0」をご記入ください。)

回

⑱⑲

問7. 過去3年間(本年度は除く)において、理科の指導内容や指導方法に関する教育委員会や教育センター主催の講座を何回受講しましたか。枠の中に右詰めで算用数字をご記入ください。(受講していない場合は、「0」をご記入ください。)

回

⑳㉑

問 8. 理科の授業では、どのようなことを大切にしていますか。大切にしている順に、3つまで挙げて下さい。

一番大切に していること		㉔
二番目に大切に していること		㉕
三番目に大切に していること		㉖

Ⅱ. 次に、あなたの勤務校における取組についてお伺いします。

問 9. あなたの勤務校は、過去3年間（本年度は除く）において教育委員会等から研究指定（取り組む教科に理科が含まれているもの）を受けていましたか。あてはまる方に○をつけてください。

- 1 はい
- 2 いいえ

㉗

問 10. あなたの勤務校は、過去3年間（本年度は除く）において理科を研究教科にしていましたか（他教科を含む場合も可とする）。あてはまる方に○をつけてください。

- 1 はい
- 2 いいえ

㉘

問 11. あなたの勤務校は、理科の指導内容や指導方法について連携するために、近隣の中学校と合同の研修会をどの程度実施していますか。あてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1 していない
- 2 年に1回程度
- 3 学期に1回程度
- 4 月に1回程度
- 5 週に1回程度

㉙

問 12. あなたの勤務校は、理科の指導内容や指導方法について連携するために、近隣の中学校と乗り入れ授業（小・中の先生がそれぞれ異なる校種で授業）をどの程度実施していますか。あてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1 していない
- 2 年に1回程度
- 3 学期に1回程度
- 4 月に1回程度
- 5 週に1回程度

②

問 13. あなたの勤務校は、児童が班で観察や実験をすることが可能な程度、実験器具などが整備されていますか。最もあてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1 整備されている
- 2 整備されているが古くて壊れているものが多い
- 3 班で実験できるほどの数量が整備されていない
- 4 全く整備されていない
- 5 よく分からない

②

問 14. あなたの勤務校は、過去3年間（本年度は除く）において、理科支援員などの人的サポート（実験の準備や授業中の補助など）を受けたことがありますか。あてはまる方に○をつけてください。

- 1 はい
- 2 いいえ

③

Ⅲ. あなたご自身の、日頃の理科の授業での取組やお考えについてお伺いします。

問15. 次の(1)から(16)の質問それぞれについて、あなたにあてはまる選択肢を1つ選び、数字に○をつけてください。

	当てはまる	当てはまるや	当てはまらない	全く当てはまらない	
(1) 観察や実験を行うときは、その目的が何かを児童に常に意識させている。	1	2	3	4	㉑
(2) 既習事項や生活経験を根拠に予想（仮説）を考えられるよう、児童に提示する現象や問題を工夫している。	1	2	3	4	㉒
(3) 児童に実験の計画を立てさせるときは、どのような条件制御が必要になるか考えさせている。	1	2	3	4	㉓
(4) 児童が観察や実験の結果を整理するとき、ノートや表、グラフの書き方を指導している。	1	2	3	4	㉔
(5) 観察や実験の結果と考察（結果の解釈）を明確に区別して書くよう、指導している。	1	2	3	4	㉕
(6) 観察や実験の結果からどのようなことが言えるのかを考えさせるために、目的や予想と関連付けて考察（結果の解釈）を整理するよう指導している。	1	2	3	4	㉖
(7) 自分の考えをまわりの人に説明させる場面を意図的、計画的に設定している。	1	2	3	4	㉗
(8) 少人数のグループ（班など）で話し合いをさせる際、何をどのように話し合うのか、明確な指導をしている。	1	2	3	4	㉘
(9) グループで観察や実験をさせるとき、児童の役割（操作、記録、計時など）が固定化しないよう指導している。	1	2	3	4	㉙
(10) 表やグラフを提示し、どのようなことが読み取れるか考えさせる指導をしている。	1	2	3	4	㉚
(11) 児童が苦手とする理科の用語や公式を復習させている。	1	2	3	4	㉛

	当てはまる	当てはまる やや	あまり 当てはまらない	全く 当てはまらない	
(12) 自分自身で全国学力・学習状況調査の「理科」の問題やその結果を分析し、授業改善を行っている。	1	2	3	4	⑬
(13) 理科の学習と関連のある算数の内容について、学習の時期などを把握している。	1	2	3	4	⑭
(14) 予想を考えさせる際に、児童同士で議論する時間を設けている。	1	2	3	4	⑮
(15) 理科の授業において、問題解決的な学習を積極的に取り入れている。	1	2	3	4	⑯
(16) 教科書に載っている科学用語や実験結果を覚えさせることが一番大切である。	1	2	3	4	⑰

問 16. 1時間の理科授業を行うにあたり、おおよそどれくらいの時間を教材研究にあてますか。
 枠の中に右詰めで算用数字をご記入ください。

約

--	--	--

 分

⑱～㉑

問 17. 理科では、どのような宿題を出すことが多いですか。あてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1 授業で学習したことの定着を図るための宿題
- 2 授業の予習を目的とした宿題
- 3 宿題は出していない
- 4 その他 ()

㉒

平成 26 年度中学 2 年生の理科担当の先生※へ
日ごろのお取り組みについての実態調査
ご協力をお願い

私どもは「学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究」（研究代表 松浦拓也・広島大学大学院准教授）と題する研究活動を行っている研究グループです。本調査は、その一環として平成 26 年度に理科をご担当された先生に対して、日ごろの学習指導の状況についてお聞きするものです。調査結果は報告書としてまとめ、文部科学省に提出するとともに、学力調査の専門家会議で報告し、教育実践や政策立案に役立てていただく予定です。

つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力を賜りたく、お願い申し上げます。ご回答は、昨年度に中学 2 年生の理科をご担当されていた先生※に頂戴できれば幸いです。

※昨年度に中学 2 年生の理科をご担当されていた先生がご在籍でない場合は、今年度に中学 3 年生の理科をご担当されている先生にご回答をお願いしたく存じます。

アンケートの集計、結果の発表などにあたっては、回答者や個別の学校名等を除いて公表いたします。先生方や学校にご迷惑をおかけすることは決してございません。答えにくい設問もあるかと思いますが、お書きになれる範囲で結構です。お名前は、無記入でお願いいたします。

ご記入がお済みになられたアンケートは調査票のお取りまとめをお願いしている先生にお渡し頂き、9月11日（金）までにご返送頂けますようお願いできれば幸いです。

以上、ご多用のなかたいへん恐縮ではございますが、ご協力のほど重ねてお願いを申し上げます。

研究会代表・調査責任者
広島大学大学院准教授 松浦 拓也

【調査事務局】

本調査は、実施を（一社）中央調査社に委託しています。

調査の内容や実施方法について、ご質問やご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

（調査実施機関） 一般社団法人 中央調査社

ホームページ： <http://www.crs.or.jp>

〒104-0061 東京都中央区銀座6-16-12

電話 03-3549-3125（代表）

0120-48-5351（フリーダイヤル）

*勝手ながら、平日 9:00～17:00 をお願いいたします。

I. 最初に、あなたご自身についてお伺いします。

⑩=1

問1. 教職経験年数（常勤講師等を含む）は、何年ですか。枠の中に右詰めで算用数字をご記入ください。

教職員歴 年

⑪⑫

問2. 理科の指導経験年数は、何年ですか。枠の中に右詰めで算用数字をご記入ください。

指導経験年数 年

⑬⑭

問3. 理科の指導において苦手な内容領域はありますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- 1 物理
- 2 化学
- 3 生物
- 4 地学
- 5 苦手な内容領域はない

⑮

問4. 理科の指導内容や指導方法について、気軽に相談できる人がいますか。あてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1 いない
- 2 勤務校にいる
- 3 勤務校にはいないが近隣校などにいる

⑯

問5. あなたは、過去3年間（本年度は除く）において、教育委員会等による研究指定以外で、理科の授業改善に資する具体的な取組（生徒の課題分析、授業研究 など）をしたことがありますか。あてはまる方に○をつけてください。

- 1 はい
- 2 いいえ

⑰

問6. 過去3年間（本年度は除く）において、あなたが授業者となる理科の授業研究や校内研修を何回実施しましたか。枠の中に右詰めで算用数字をご記入ください。（実施していない場合は、「0」をご記入ください。）

回

⑱⑲

問7. 過去3年間（本年度は除く）において、理科の指導内容や指導方法に関する教育委員会や教育センター主催の講座を何回受講しましたか。枠の中に右詰めで算用数字をご記入ください。（受講していない場合は、「0」をご記入ください。）

回

⑳㉑

問 8. 理科の授業では、どのようなことを大切にしていますか。大切にしている順に、3つまで挙げて下さい。

一番大切に していること		㉔
二番目に大切に していること		㉕
三番目に大切に していること		㉖

Ⅱ. 次に、あなたの勤務校における取組についてお伺いします。

問 9. あなたの勤務校は、過去3年間（本年度は除く）において教育委員会等から研究指定（取り組む教科に理科が含まれているもの）を受けていましたか。あてはまる方に○をつけてください。

- 1 はい
- 2 いいえ

問 10. あなたの勤務校は、過去3年間（本年度は除く）において理科を研究教科にしていましたか（他教科を含む場合も可とする）。あてはまる方に○をつけてください。

- 1 はい
- 2 いいえ

問 11. あなたの勤務校は、理科の指導内容や指導方法について連携するために、近隣の小学校と合同の研修会をどの程度実施していますか。あてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1 していない
- 2 年に1回程度
- 3 学期に1回程度
- 4 月に1回程度
- 5 週に1回程度

問 12. あなたの勤務校は、理科の指導内容や指導方法について連携するために、近隣の小学校と乗り入れ授業（小・中の先生がそれぞれ異なる校種で授業）をどの程度実施していますか。あてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1 していない
- 2 年に1回程度
- 3 学期に1回程度
- 4 月に1回程度
- 5 週に1回程度

㉔

問 13. あなたの勤務校は、生徒が班で観察や実験をすることが可能な程度、実験器具などが整備されていますか。最もあてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1 整備されている
- 2 整備されているが古くて壊れているものが多い
- 3 班で実験できるほどの数量が整備されていない
- 4 全く整備されていない
- 5 よく分からない

㉕

Ⅲ. あなたご自身の、日頃の理科の授業での取組やお考えについてお伺いします。

問14. 次の(1)から(16)の質問それぞれについて、あなたにあてはまる選択肢を1つ選び、数字に○をつけてください。

	当てはまる	当てはまる やや	あまり 当てはまらない	全く 当てはまらない	
(1) 観察や実験を行うときは、その目的が何かを生徒に常に意識させている。	1	2	3	4	㉖
(2) 既習事項や生活経験を根拠に予想（仮説）を考えられるよう、生徒に提示する現象や問題を工夫している。	1	2	3	4	㉗
(3) 生徒に実験の計画を立てさせるときは、どのような条件制御が必要になるか考えさせている。	1	2	3	4	㉘
(4) 生徒が観察や実験の結果を整理するとき、ノートや表、グラフの書き方を指導している。	1	2	3	4	㉙

	当てはまる	当てはまる やや	あまり 当てはまらない	全く 当てはまらない	
(5) 観察や実験の結果と考察（結果の解釈）を明確に区別して書くよう、指導している。	1	2	3	4	㉕
(6) 観察や実験の結果からどのようなことが言えるのかを考えさせるために、目的や予想と関連付けて考察（結果の解釈）を整理するよう指導している。	1	2	3	4	㉖
(7) 自分の考えをまわりの人に説明させる場面を意図的、計画的に設定している。	1	2	3	4	㉗
(8) 少人数のグループ（班など）で話し合いをさせる際、何をどのように話し合うのか、明確な指導をしている。	1	2	3	4	㉘
(9) グループで観察や実験をさせるとき、生徒の役割（操作、記録、計時など）が固定化しないよう指導している。	1	2	3	4	㉙
(10) 表やグラフを提示し、どのようなことが読み取れるか考えさせる指導をしている。	1	2	3	4	㊱
(11) 生徒が苦手とする理科の用語や公式を復習させている。	1	2	3	4	㊲
(12) 自分自身で全国学力・学習状況調査の「理科」の問題やその結果を分析し、授業改善を行っている。	1	2	3	4	㊳
(13) 理科の学習と関連のある数学の内容について、学習の時期などを把握している。	1	2	3	4	㊴
(14) 予想を考えさせる際に、生徒同士で議論する時間を設けている。	1	2	3	4	㊵
(15) 理科の授業において、問題解決的な学習を積極的に取り入れている。	1	2	3	4	㊶
(16) 教科書に載っている科学用語や実験結果を覚えさせることが一番大切である。	1	2	3	4	㊷

資料 13：平成 24 年度・理科（小学校）項目分析

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点			問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式			記述式	識別力
1(1)	氷砂糖を細かく割ったときの全体の重さについて、当てはまるものを選ぶ	○					○	○		85.9	0.3	1.26	-1.84
1(2)	氷砂糖を水に溶かしたときの全体の重さについて、当てはまるものを選ぶ		○		○			○		76.3	0.4	1.19	-1.24
1(3)	砂糖水に溶けている氷砂糖の様子について、実験結果から適切な図を選び、選んだわけを書く		○		○				○	54.7	0.9	1.66	-0.18
1(4)	梅ジュースに溶けている砂糖の濃さについて、適切に説明しているものを選ぶ		○		○			○		65.8	0.6	1.41	-0.63
2(1)	虫眼鏡の適切な操作方法を選ぶ	○					○	○		65.1	0.5	0.37	-1.79
2(2)ア	4月25日のサクラの様子について、データを基に、それぞれ当てはまるものを選ぶ		○		○			○		73.1	0.8	0.76	-1.52
2(2)イ			○		○			○		88.4	0.8	1.36	-1.94
2(3)太郎	サクラが開花する地域について、データを基に、それぞれ当てはまるものを選ぶ		○		○			○		75.6	1.6	1.44	-1.08
2(3)花子			○		○			○		69.1	1.6	1.17	-0.87
2(4)	「おしべの花粉がめしべの先につく」ことを表す言葉を書く	○					○	○		77.4	10.0	1.55	-1.16
2(5)	スイカの受粉と結実の関係を調べる実験について、適切な実験方法を選び、選んだわけを書く		○		○				○	32.3	4.6	1.13	0.82
3(1)ア	車を動かす力を強くするための工夫について、光電池の特性や乾電池のつなぎ方から当てはまる言葉を書く	○					○	○		76.7	4.2	1.41	-1.16
3(1)イ		○					○	○		62.0	5.3	1.08	-0.63
3(2)	ゴムをねじる回数と車の進む距離の関係を示すグラフから、ゴムをねじる回数を選ぶ		○		○			○		57.5	1.0	0.68	-0.53

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
3(3)	車の進行方向と電流の向きとを関係付けて考え、並列つなぎの適切なつなぎ方を選ぶ		○		○				○		52.9	1.3	0.71	-0.16
3(4)	電磁石の強さを変えるための実験条件を書く		○		○				○		50.8	7.1	1.51	-0.09
3(5) オ	水の状態変化の説明として、当てはまる言葉を選ぶ		○		○				○		62.3	2.4	0.64	-0.91
3(5) カ			○		○				○		42.7	2.8	0.74	0.45
3(5) キ			○		○				○		43.9	3.4	0.97	0.29
4(1)	方位磁針の適切な操作方法を選び、その時の太陽の方位を書く	○					○			○	27.6	3.2	1.18	1.04
4(2)	方位磁針の名称を書く	○					○		○		89.8	5.6	1.44	-2.03
4(3)	「かげの観察記録」を基に、木の影の長さの変化を表したグラフを選ぶ		○		○				○		54.7	3.9	0.91	-0.24
4(4)	木の影がなかった時間の空の様子を選ぶ		○		○				○		64.7	4.1	1.26	-0.60
4(5)	天気の様子と気温の変化とを関係付けて、気温の変化を表したグラフを選び、選んだわけを書く		○		○					○	17.1	6.7	1.54	1.41

資料 14：平成 24 年度・理科（中学校）項目分析

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点			問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式			記述式	識別力
1(1)	水草の働きやの名称と発生する気体の名称を答える	○					○	○		56.8	9.7	1.58	-0.23
1(2)	両生類であるカエルの特徴や成長に応じて飼育の環境を整えた理由を説明する		○		○				○	38.5	11.0	1.00	0.56
1(3)	成長して種子になる部分の名称を選ぶ	○					○	○		70.8	0.3	0.83	-1.29
1(4)	示された花の模式図にならって、アブラナの花のつくりを表した模式図を選ぶ		○		○			○		66.6	0.4	0.76	-0.99
1(5)	「チューリップの花が開くには、温度が関係している」という考察の根拠となる実験結果の組合せを選ぶ		○		○			○		43.3	0.5	1.19	0.31
1(6)	チューリップの花が開く温度を明らかにするための追実験を計画するに当たって、実験結果の考察から設定する温度を答える		○		○			○		35.1	7.8	1.24	0.65
2(1)	電圧が 1.2V のときの電流計の図から、電流の大きさを読みとり答える	○					○		○	45.4	7.2	0.99	0.23
2(2)	1 つの回路で、2 つの実験と同じ結果を得るための測定方法を説明する		○		○				○	7.8	18.5	2.03	1.85
2(3) X	2 つの実験結果から、電圧 2.0 V のときの、豆電球と発光ダイオードの消費する電力を比較して答える		○		○				○	55.5	10.8	1.89	-0.14
2(3) Y	2 つの実験における豆電球と発光ダイオードの消費する電力から、白熱電球と LED 電球の省エネの効果を考察し、LED 電球の省エネの効果を答える		○		○				○	84.8	9.7	2.24	-1.30
2(4)	白熱電球と LED 電球で、省エネの効果を比較する実験を考えるとときに、必要な条件を選ぶ		○		○			○		72.9	0.9	0.78	-1.46

(つづき)

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
2(5)	白熱電球をLED電球に交換するときに、消費する電力量を減らすために最も効果がある場所を選び、その理由を説明する		○		○					○	60.0	3.2	1.28	-0.41
2(6)	白熱電球とLED電球を、それぞれ1時間使用する場合に、消費する電力量の差を求め式を書き、電力量の差を求める	○							○		11.5	39.7	1.76	1.68
3(1)	野外観察で、「地層のつながりや広がり方」と「地層の成因」を調べるための技能において、着目する事象と観察の観点を選ぶ	○				○			○		87.3	0.6	0.81	-2.68
3(2)	地層観察の結果から、観察地における地層のつながり方を考察し、地層の傾いている方向を選ぶ		○		○				○		31.5	1.3	項目削除*	
3(3)	地層観察の結果から、過去の火山活動が活発だった時期の回数についての他者の考察を検討し、適切な回数を選び、その根拠を説明する		○		○				○		11.3	5.7	2.04	1.57
3(4)	ローム層の厚さと偏西風の影響の情報から、火山、観察地、中学校の位置関係を適切に示した模式図を選ぶ		○		○				○		49.6	2.1	0.81	0.10
3(5)	アサリの化石が含まれる地層が堆積した当時の生活環境を選ぶ	○							○		62.9	1.1	0.86	-0.71
3(6)	「うすい塩酸をかけ、発生する気体を確かめる」という石灰岩を見分ける技能において、そのとき発生する気体の名称を答える	○				○			○		74.4	9.5	1.18	-1.18
4(1)	濃度10%の食塩水1000gをつくるために必要な食塩と水の質量を求める	○				○			○		52.0	17.8	1.76	-0.03
4(2)	実験で、古い卵が浮いたときの気室の位置と、卵のとがっている部分の位置を選ぶ		○		○				○		62.6	1.7	0.89	-0.64
4(3)	実験結果から、食塩水の中で卵にはたらく浮力の大きさを求める式を書き、浮力の大きさを求める	○							○		38.6	38.4	2.48	0.38

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
4(4)	食塩水がいくらでも濃くできるわけではない理由を説明する		○		○					○	48.3	25.5	1.53	0.10
4(5) 和宏さん	食塩水のようにすを、食塩の粒子のモデルで表したものを選ぶ	○					○	○			72.8	2.4	1.76	-0.85
4(5) 望さん	液体のようにす(上部が水、下部が食塩水)を、食塩の粒子のモデルで表したものを選ぶ		○		○			○			69.5	2.6	1.48	-0.80
4(6)	二人の考えのどちらが正しいかを調べる実験の方法と、その実験を行ったとき、得られる実験結果として、正しいものを選ぶ		○		○			○			45.5	3.1	0.84	0.25

※：3(2)は合計得点との相関値が-0.05、初期モデルにおける識別力が-0.11、困難度が-6.91という異状値を示したため、項目削除して再分析を実施した。

資料 15：平成 24 年度・国語（小学校）項目分析

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式			記述式	識別力
1一 (1)	漢字を読む (新しいビルを建築する)	○						○	○		89.4	1.3	1.04	-2.43
1一 (2)	漢字を読む (親から独立してくらす)	○						○	○		92.2	2.4	1.67	-2.08
1一 (3)	漢字を読む (参加することを許す)	○						○	○		95.3	1.3	1.64	-2.43
1二 (1)	漢字を書く (病院でいしゃにみてもらう)	○						○	○		83.3	4.1	1.34	-1.58
1二 (2)	漢字を書く (東から <u>たいよう</u> がのぼる)	○						○	○		82.9	1.6	0.84	-2.12
1二 (3)	漢字を書く (白い <u>ぬの</u> を青くそめる)	○						○	○		90.5	4.1	1.23	-2.27
2	話し手の話の内容を聞きながら書いた質問について、その狙いを適切に説明したものを 選択する	○					○		○		65.5	0.6	0.95	-0.78
3ア	収集した情報を関係付けながら話し合い、整理した図の中から適切な内容を取り出して 書く	○					○		○		92.5	0.9	1.46	-2.26
3イ	収集した情報を関係付けながら話し合い、整理した図の中から共通する内容を取り出して 書く	○					○		○		80.6	1.1	1.37	-1.35
4	四つの会話文の音読の仕方として適切なものをそれぞれ選択する	○						○	○		73.6	0.6	1.36	-0.97
5ア	百科事典を読み、目的に応じて中心となる内容を取り出して書く	○						○	○		91.2	1.4	1.58	-2.02
5イ		○						○	○		92.2	1.7	1.25	-2.48
6	創作した物語の語り手が寄り添っている人物として適切なものを選択する	○					○	○	○		72.1	1.3	1.81	-0.79
7	新聞の報道記事のリードに必要な事柄を整理し、一文にまとめて書く	○					○	○	○		43.7	7.4	1.04	0.33
8	日常生活で使われている慣用句を集め、それらの意味を適切に捉える	○						○	○		79.9	6.6	1.55	-1.26

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PLモデル)	
				国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式			記述式	識別力
9一	学年別漢字配当表に示されている漢字(申)の正しい筆順を適切に捉える	○						○	○		82.9	6.6	0.86	-2.13
9二	学年別漢字配当表に示されている漢字(赤)の正しい筆順を適切に捉える	○						○	○		81.6	6.9	0.86	-2.05
1一	目的や意図に応じ、依頼する具体的な内容として適切なものを選択する		○					○			65.0	2.4	0.77	-0.9
1二	目的や意図に応じ、適切に敬語を使いながら、返事の仕方と内容を記述する		○	○				○		○	55.5	6.9	1.31	-0.2
1三	手紙の後付けに必要な、日付、署名、宛て名のそれぞれの位置を適切に選択する		○					○			23.6	2.0	0.22	5.42
2一	参加者から出された質問の内容を適切に捉え、まとまりごとに整理する		○		○					○	84.4	2.4	1.71	-1.45
2二	提示された資料を読み取った上で、相手に対して質問をしたい内容を明確にして発表するように記述する		○	○	○					○	52.9	14.4	1.43	-0.12
2三	話合いの目的を再確認し、計画的に話合いを進めようとする司会の役割を適切に説明したものを選択する		○		○					○	52.5	7.5	1.01	-0.11
3一 ア	雑誌の特徴の説明として適切なものを選択する		○					○			87.5	2.6	2.08	-1.48
3一 イ	記事の特徴の説明として適切なものを取り出して書く		○					○		○	45.3	8.9	1.18	0.22
3二	編集者の意図を説明したものと適切なものを選択する		○					○			51.2	3.8	0.88	-0.06
3三	目的に応じ、複数の記事を結び付けながら読もうとするとき、該当する記事の見出しとして適切なものを選択する		○					○			58.0	4.1	1.83	-0.25
3四	二つの記事に書かれている内容を結び付けながら読み、理由となる事実を基にして自分の考えを記述する		○	○		○	○			○	38.1	16.9	1.59	0.45

資料 16：平成 24 年度・国語（中学校）項目分析

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式			記述式	識別力
1一	指示棒が指す箇所として適切なものを選択する	○			○				○		86.2	0.3	1.28	-1.77
1二	話題が変わる箇所として適切なものを選択する	○						○	○		85.8	0.4	1.29	-1.71
2一	手紙の前文の最初に書かれる言葉の名称として適切なものを選択する	○				○			○		89.6	0.4	1.07	-2.40
2二	時候の挨拶に書き足した文の説明として適切なものを選択する	○				○			○		85.6	0.5	1.43	-1.63
3一	「よく熟した夏ミカン」に対応する東京の情景を本文中から抜き出す	○					○		○		86.6	2.1	1.71	-1.51
3二	「この村の月は、まるでよく熟した夏ミカンだ」に使われている表現の技法の名称を書く	○					○		○		43.0	17.1	1.45	0.32
4一	「難易度が高くなるので」を聞き手に分かりやすい表現に直す	○			○				○		90.4	1.9	1.50	-1.96
4二	「生徒会活動(小学校……児童会活動)」を場に応じた話し言葉にする	○						○	○		48.6	7.2	1.28	0.11
5一	文章の特徴として適切なものを選択する	○				○			○		91.1	0.5	1.53	-2.02
5二	文鎮について説明する一文を書き加える	○				○			○		88.4	3.4	1.41	-1.87
6一	「このような現象」が何と呼ばれているかを本文中から抜き出す	○					○		○		69.5	2.8	0.75	-1.22
6二	取扱い絵表示の内容に加えて気を付けなければならないこととして適切なものを選択する	○					○		○		41.1	0.6	0.67	0.65
7一 1	漢字を書く(地域の人をショウタイする)	○						○	○		53.6	13.6	1.10	-0.06
7一 2	漢字を書く(メートルは長さのタンイである)	○						○	○		86.8	6.9	1.41	-1.70
7一 3	漢字を書く(鉛筆をカリる)	○						○	○		70.1	5.3	0.59	-1.51

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PLモデル)	
				国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式			記述式	識別力
7二 1	漢字を読む(考えに相違がある)	○						○	○		66.6	11.6	1.37	-0.60
7二 2	漢字を読む(不純物が沈殿する)	○						○	○		85.6	5.6	2.12	-1.35
7二 3	漢字を読む(会議で決を採る)	○						○	○		75.1	4.4	1.15	-1.16
7三 ア	適切な語句を選択する(このカーテンの色は、部屋の雰囲気とよく調和している)	○						○	○		83.4	0.6	1.10	-1.71
7三 イ	適切な敬語を選択する(先生が、私の家にいらっしゃる)	○						○	○		89.6	0.6	1.06	-2.34
7三 ウ	適切な語句を選択する(弟子を手塩にかけて育てる)	○						○	○		62.3	1.0	0.65	-0.75
7三 エ	適切な語句を選択する(たなびく雲の間から、春の光がもれている)	○						○	○		47.9	0.7	0.64	0.20
7三 オ	適切な語句を選択する(いかなる困難にもひるむことなく仕事を進めた)	○						○	○		93.9	0.7	1.36	-2.53
7四 ア	適切な対義語を選択する(受信)	○						○	○		88.0	0.7	0.81	-2.71
7四 イ	適切な対義語を選択する(理想)	○						○	○		67.6	0.7	1.00	-0.82
7五	はがきの表書きを書く	○						○	○		74.2	2.5	0.80	-1.47
7六 1	ローマ字で書く(たけくらべ)	○						○	○		89.3	2.1	1.25	-2.11
7六 2	ローマ字を読む(Tosa nikki)	○						○	○		82.8	3.9	1.47	-1.42
7七 1	「諸行むじやう」を漢字で書いたものとして適切なものを選択する	○						○	○		67.6	1.1	0.64	-1.23
7七 2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(あらはす)	○						○	○		93.0	3.2	1.62	-2.18
7八 1	漢字の音読みと訓読みの説明として適切なものを選択する	○						○	○		73.3	1.2	1.25	-0.93

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PLモデル)	
				国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式			記述式	識別力
7八 2	漢和辞典の「意味」の中から、「観光」の「光」の意味として適切なものを選択する	○						○	○		77.6	1.5	1.60	-1.07
1一	対談での発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する		○		○				○		80.1	0.3	1.17	-1.42
1二	対談の展開を整理したものとして適切なものを選択する		○		○				○		81.7	0.4	1.55	-1.29
1三	これからどのような言葉の使い方をしたいのかを具体的な言葉の例を挙げて書く		○	○	○	○				○	20.6	13.1	0.72	2.12
2一	「被写体」を言い換えている言葉を本文中から抜き出す		○				○		○		85.3	4.5	2.62	-1.21
2二	祖母向けの説明書の工夫として適切なものを選択する		○			○			○		83.2	0.5	1.15	-1.67
2三	祖母向けの説明書の一部を書く		○	○		○	○			○	69.2	7.5	1.12	-0.89
3一	物語について説明したものとして適切なものを選択する		○				○		○		62.7	0.7	0.61	-0.88
3二	物語に描かれている季節を選択する		○				○		○		35.0	0.6	0.65	1.04
3三	朗読の仕方の工夫とその理由を書く		○	○		○	○			○	60.4	12.8	1.36	-0.35

資料 17：平成 24 年度・算数（小学校）項目分析

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
1(1)	$132+459$ を計算する	○			○			○			95.8	0.1	0.52	-6.18**
1(2)	$148\div 37$ を計算する	○			○			○			94.4	1.5	1.90	-2.24
1(3)	$4.6-0.21$ を計算する	○			○			○			63.5	1.6	1.55	-0.50
1(4)	90×0.7 を計算する	○			○			○			90.8	0.8	1.16	-2.41
1(5)	$6\times 2+8\times 3$ を計算する	○			○			○			80.3	0.5	1.09	-1.61
1(6)	$3/7-2/5$ を計算する	○			○			○			85.9	2.1	1.18	-1.93
1(7)	$4/5\div 8$ を計算する	○			○			○			82.6	4.2	1.30	-1.51
2(1)	47000 は 1000 が何個集まった数かを書く	○					○		○		89.0	0.5	1.56	-1.78
2(2)	596 の $1/100$ の大きさの数を小数で書く	○					○		○		73.9	3.6	1.24	-1.11
3(1)	120cm の赤いテープの長さが白いテープの長さの 0.6 倍に当たるとき、二つのテープの長さの関係を表している図を選ぶ	○					○	○			34.3	1.2	0.76	0.93
3(2)	120cm の赤いテープの長さが白いテープの長さの 0.6 倍に当たるとき、白いテープの長さを求める式を書く	○					○		○		41.3	3.4	0.40	0.93
4	5 日間で 1 日に平均何個のトマトがとれたことになるのかを書く	○			○				○		87.1	1.1	1.89	-1.56
5(1)	示されたはがきの面積は約何 cm^2 かを選ぶ	○					○	○			60.7	1.1	0.61	-0.78
5(2)	三角形の底辺に対応する高さを選ぶ	○					○	○			54.9	1.1	1.45	-0.17
6(1)	三つの角の大きさが 60° , 80° , 90° である四角形の、残りの角の大きさを書く	○					○		○		77.2	2.0	1.88	-1.01
6(2)	直方体において、与えられた面に垂直な辺を書く	○					○		○		65.0	2.7	1.79	-0.52

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
7	示された半円をかくために、コンパスの針を刺す場所と、コンパスの開いている長さを答える	○				○			○		76.3	1.6	1.67	-0.99
8	犬を飼っている8人が学級全体の人数の25%に当たるとき、学級全体の人数を求める式と答えを書く	○				○			○		58.7	9.9	2.01	-0.28
9	直方体の底面の大きさを変えずに、高さを2倍、3倍、…にすると、体積はどのように変わるかを選ぶ	○				○	○				85.0	3.4	1.27	-1.73
1(1)	代金320円に対して520円を支払ったとき、おつりとしてもらった2枚の硬貨の種類を書く		○		○				○		92.7	0.5	1.58	-2.21
1(2)	代金630円に対して、1030円よりも1130円を支払ったときの方が、おつりの硬貨の枚数が少なくなるわけを書く		○		○				○		42.8	5.6	1.23	0.32
2(1)	中型の跳び箱を8段にしたときの高さを求める式を選ぶ		○		○			○			87.2	1.0	1.90	-1.55
2(2)	中型の跳び箱を70cmの高にすることができるかどうかを判断し、そのわけを書く		○		○				○		27.0	1.2	1.07	1.14
2(3)	2種類の跳び箱を30cm高くすると同じ高さになるわけとして、正しい記述を選ぶ		○		○		○				56.6	2.1	0.99	-0.33
3(1)	縦6cm、横10cmの長方形に内接するひし形の面積を求める式と答えを書く		○		○				○		74.5	4.0	1.81	-0.87
3(2)	面積が等しい直角三角形を基に、長方形に内接する四角形の面積と長方形の面積の関係を書く		○		○				○		51.5	8.5	1.53	-0.04
4(1)	午前11時30分までにご飯が出来上がるようにするために、所要時間40分間を基に、こんろに点火する時刻を求める		○		○				○		81.5	1.7	1.67	-1.29
4(2)	40分間以内でできることを判断するために、所要時間の範囲から適切な数値の組み合わせを書く		○		○				○		73.1	2.0	1.28	-1.01

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
4(3)	はかりの目盛りと1人分の材料と分量を基に、班の人数分のご飯を作るために必要な水の重さの求め方と答えを書く		○		○					○	33.2	10.8	2.02	0.56
5(1)	一輪車の高さを調節したときの、示された長さを求める		○			○			○		64.8	5.7	1.52	-0.55
5(2)	一輪車のタイヤの回転数と進んだ長さが比例の関係にあることを基に、トラック一周の長さを求める式を選ぶ		○		○			○			61.3	5.7	1.40	-0.43
5(3)	示された表から、合計の人数を基にした乗れる人数の割合は、男子と女子ではどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く		○		○					○	23.8	10.5	2.02	0.96

※：1(1)は合計得点との相関値が0.101、困難度が-6.18という低い値を示したが、識別力は0.52であり、設問内容は初歩的な足し算であることから、本分析においてはそのまま分析を実施した。

資料 18 : 平成 24 年度・数学 (中学校) 項目分析

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				数学への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
1(1)	8 と 12 の最小公倍数を求める					○			○		69.1	2.4	0.90	-1.08
1(2)	$6 - (-7)$ を計算する					○			○		89.2	1.0	1.78	-1.73
1(3)	数直線上の点が表す負の整数の値を読み取る					○			○		67.3	1.1	0.83	-1.01
1(4)	天気予報の情報から、ある市の最高気温と最低気温の差を求める					○			○		75.2	1.7	1.81	-0.92
2(1)	$(7x + 5y) - (5x + 2y)$ を計算する					○			○		78.5	1.7	1.47	-1.23
2(2)	$x = 3$ のときの式 $-x^2$ の値を求める					○			○		68.2	5.5	1.42	-0.71
2(3)	整数 a を用いて、式 $2a$ で表すことのできる数を選ぶ							○	○		38.3	4.4	1.05	0.56
2(4)	「1個 a 円の品物を2個買った代金は1000円より安い。」という数量の関係を表した式として正しいものを選ぶ					○			○		66.7	0.5	1.10	-0.78
3(1)	比例式 $6 : 8 = x : 12$ を解く					○			○		64.3	5.3	2.01	-0.47
3(2)	連立方程式を解く					○			○		81.7	6.0	2.29	-1.14
3(3)	一次方程式を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ							○	○		79.6	0.6	1.81	-1.16
3(4)	方程式の解が問題の答えとして適切なものであるかどうかを調べることについて、正しい記述を選ぶ							○	○		49.8	1.1	1.20	0.01
4(1)	与えられた方法で作図された直線もつ性質として、正しい記述を選ぶ							○	○		58.2	0.9	1.32	-0.34
4(2)	三角形を、直線を軸として対称移動した図形をかく					○			○		82.3	2.5	1.03	-1.80
4(3)	中心角 120° の扇形の面積について正しいものを選ぶ							○	○		70.6	0.8	1.27	-0.94

(つづき)

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点			問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				数学への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式			記述式	識別力
5(1)	直方体の辺と面上の線分との位置関係について、正しい記述を選ぶ					○	○			62.5	0.6	0.77	-0.69
5(2)	1回転させると円柱ができる平面図形として正しいものを選ぶ					○	○			87.8	0.4	2.31	-1.45
5(3)	三角柱の展開図として正しいものを選ぶ					○	○			93.2	0.5	1.51	-2.33
5(4)	正四角錐の体積を求める式として正しいものを選ぶ					○	○			63.1	0.7	1.34	-0.49
6(1)	三角定規による平行線の作図について、正しい記述を選ぶ					○	○			45.3	0.9	0.89	0.33
6(2)	n 角形の内角の和を求める式で、 $(n-2)$ が表すものを選ぶ					○	○			46.9	0.8	0.88	0.20
6(3)	与えられた三角形と合同な三角形を選ぶ					○	○			68.4	0.7	1.54	-0.71
7	図形に成り立つ性質の逆の事柄を完成する				○			○		73.1	6.6	0.94	-1.27
8	証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについての正しい記述を選ぶ					○	○			65.6	1.0	0.91	-0.82
9(1)	y が x に比例し、比例定数が3のとき、 x 、 y の値について、正しい記述を選ぶ					○	○			54.2	1.3	1.58	-0.12
9(2)	$y=2x$ 上の点を選ぶ					○	○			52.2	1.0	1.56	-0.08
10(1)	反比例の表を完成する				○			○		51.4	3.2	1.56	-0.05
10(2)	反比例のグラフを選ぶ					○	○			54.1	1.3	1.29	-0.15
11(1)	$(-1, -4)$ の位置を座標平面上に示す					○		○		63.0	3.7	1.58	-0.47
11(2)	一次関数のグラフから式を選ぶ					○	○			73.2	1.1	1.69	-0.92
12	一次関数を表した事象を選ぶ					○	○			38.3	1.7	0.62	0.84

(つづき)

設問番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点			問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				数学への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式			記述式	識別力
13	二元一次方程式の解を座標とする点について、正しい記述を選ぶ					○		○		40.6	2.1	1.01	0.46
14(1)	1枚の硬貨を投げたときの確率について、正しい記述を選ぶ					○		○		65.5	1.5	1.03	-0.75
14(2)	数字の書かれた3枚のカードから2枚のカードをひくとき、両方とも奇数のカードである確率を求める				○			○		58.5	6.5	1.15	-0.40
15(1)	度数分布表について、正しい記述を選ぶ					○		○		50.1	2.5	1.06	0.02
15(2)	フリースローでボールの入った回数と人数の関係をまとめた図から、ボールの入った回数の最頻値を求める					○		○		43.4	16.1	1.10	0.28
1(1)	ISSの高度を1cmとしたときの、ひまわり7号の高度を選ぶ				○			○		63.7	0.5	1.31	-0.57
1(2)	2つの人工衛星の軌道の長さの差を求める計算から分かることを選び、その理由を説明する				○			○		11.8	4.4	2.00	1.63
2(1)	連続する3つの自然数の和が3の倍数になることを説明する				○			○		38.8	22.5	2.43	0.36
2(2)	連続する3つの偶数の和について成り立つ事柄を表現する				○			○		57.0	23.4	1.51	-0.26
3(1)	原田選手と船木選手の飛んだ回数を求める					○		○		74.2	4.8	1.90	-0.88
3(2)	次の1回でより遠くへ飛びそうな選手を選び、その理由を説明する				○			○		47.1	4.6	0.91	0.16
4(1)	線対称な図形を対称の軸で折り返したとき、対応する点を答える					○		○		89.7	4.9	2.55	-1.55
4(2)	2つの直線が垂直に交わることを、三角形の合同を利用して証明する				○			○		46.8	21.1	2.33	0.11

(つづき)

設問 番号	設問の概要	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	評価の観点				問題形式			正答率(%)	無解答率(%)	IRT 推定値 (2PL モデル)	
				数学への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式			識別力	困難度
4(3)	異なる場合での垂線の作図で、共通して利用されている図形の性質を選ぶ			○				○			58.2	1.4	1.52	-0.34
5(1)	CDが1.2m, DBが8.3mのときの、木の高さABを求める			○					○		72.1	10.8	1.87	-0.80
5(2)	長さを置き換えてよい根拠となる、長方形の性質を選ぶ			○				○			58.6	2.0	1.07	-0.43
5(3)	AEの長さを求められるようにするための方法を説明する			○						○	25.3	41.2	2.52	0.87
6(1)	正十二角形の1つの外角の大きさを求める					○			○		78.4	5.8	1.92	-1.08
6(2)	正多角形の頂点の数と正多角形の1つの外角の大きさの関係を、「…は…の関数である」という形で表現する			○					○		19.3	29.4	1.44	1.44
6(3)	正多角形の頂点の数と正多角形の1つの外角の大きさの関係がどのような関数であるかを選び、その理由を説明する			○						○	25.4	7.8	2.76	0.84

平成 27 年度 文部科学省委託調査研究
「学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究」
学力向上に資する教科指導の改善に関する調査研究

国立大学法人 広島大学
平成 28 年 3 月

研究代表者：松浦拓也